



会報

かんゆう

年刊

発行

関西医療学園校友会

〒558-0011 大阪市住吉区菊田6-18-13

関西医療学園専門学校内

TEL・FAX 06-6699-6030(直)

TEL 06-6699-2222(学校)

URL <http://www.kansai-koyukai.jp/>

Eメール honbu@kansai-koyukai.jp

印刷

タカダ印刷(株) TEL 06-6791-0034

平成19年度 新会長 林体制始動す

今年も盛大に開催

平成十九年五月十二日土曜
日午後二時三十分よりスイス
ホテル南海大阪にて平成十九
年度関西医療学園校友会総会
が開催されました。今年度関
西医療学園創立五十周年を迎
え同日五十周年記念式典が開
催されるため、例年より少し
早い時間で総会のみ開催と
なりました。今年度木村会長
より林利彦新会長となり、ま
た役員も大学校友会会長伊勢
村から黒山新会長に鍼灸按部
会会長吉木から三井新会長と
なり武田財務委員長・関名簿

編纂委員長ら新執行部で活動
して参ります。
司会見玉総務委員長が担当
し黒山副会長の開会宣言、木
村前会長の挨拶、また武田理
事長、吉益学長から祝辞を頂
戴して、新役員披露の後林新
会長よりご挨拶を申し上げま
した。

また木村前会長へ花束贈呈
と慰労の言葉を申し上げまし
た。最後は三井副会長の閉会
の辞をもって平成十九年度関
西医療学園校友会総会が無事
終了いたしました。



尚総会後は五十周年記念講
演・記念式典へと移ってい
きました。



平成19年度 関西医療学園校友会総会

目次	
19年度校友会総会	1
創立50周年記念式典・記念祝賀会	1
創立五十周年を迎えて	2
本部会会長挨拶	2
各部会会長挨拶	3
活動報告 1(事業報告・計画)	4
2(会計報告・予算)	5
活動報告 3(本部だより)	6
活動報告 4(部会だより)	8
学術研修会	9
学園コーナー (大学・専門学校行事)	11
学生募集	14
海外研修報告	15
第56回(社)全日本鍼灸学会学術大会から 見える鍼灸の現況	17
新校友の声	19
同窓会だより	20
ゴルフコンペ・釣りクラブ	
米寿・訃報者	22

関西医療学園 創立50周年記念式典・記念祝賀会

広報記事

平成19年5月12日(土) ス
イスホテル南海大阪にて「関
西医療学園創立50周年記念式
典ならびに記念祝賀会」が盛
大に開催されました。

今回は、学園の教職員、校
友会会員でこの記念すべき日
を分かち合いたいという理事
長のお心遣いで開催され、そ
の結果、土曜日にもかかわらず
400名を超える参加者で、
広い会場が一気に埋め尽くさ
れました。

記念式典は、奥田典生事務
局次長の司会の下、錦織綾彦
関西医療大学保健医療学部学
部長の開会の辞で始まりまし
た。次に「学園のあゆみ」が、
約15分間の映像とともに山本
博司准教授のナレーションで
披露されました。まず、昭和
32年(1957年)に創立さ
れた関西鍼灸柔整専門学校
の写真が飛び込んできました。
その後も沿革が懐かしい写真
とともに綴られ、建学の精神

「社会に役立つ道に生き抜く奉
仕の精神」を強く再認識する
ことができました。武田秀孝
理事長のご挨拶では、今まで
数々の苦悩を乗り越えて、こ
こに50周年を無事迎えること
ができたことを全教職員に感
謝するとともに、そのことを
明日、高野山に眠る父故武田
武雄初代理事長にご報告に行
かれることを感慨深く話され
たことがとても印象的でした。

関西医療学園
創立50周年記念講演会
テーマ「現代を生きる」
学校法人 清風学園理事長 平岡英徳 先生





祝辞として木村喜三郎校友会会長が「歴史を知り、今後の学園を更に発展させるために、校友会は一致団結して応援することを約束します」と決意を述べました。その後、永きにわたって学園にご尽力された教職員として、武田良彦氏、錦織綾彦氏、森川和宏氏3名に功労者表彰が、八瀬善郎氏、牧野仁志氏には功労者感謝状がそれぞれ理事長より贈られました。



式典終了後、記念祝賀会へと移り、吉益文夫関西医療大学学長の乾杯の音頭で開会、雰囲気が一変し、懐かしい顔ぶれの先生方との会話は尽きることなく異常な盛り上がりを見せ、さらにアトラクションとして、日本舞踊に民謡シヨイが披露され、一体感あふれる手拍子が会場を包み込みました。もちろん恒例のビンゴ大会も健在で、大学の伊勢



村康二前会長の小気味いい司会進行で、会場の熱気も最高潮に達し、「ビンゴ」が次々と挙がり、豪華景品が出るたびに大きな歓声に包まれました。2時間という短い時間ではありましたが、とても印象深い50周年記念になりました。校友会一同、時代の流れを的確に読み、業界発展を基盤に社会貢献に邁進していきたいと思いました。
(広報担当) 大学鍼灸部会 塩中一成

創立五十周年を迎えて

理事長 武田 秀孝

昭和三十三年に、大阪市阿倍野区阪南町に関西鍼灸柔整専門学校を創立して五十年、建学の精神である「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」を受け継ぎ、今日を迎えることができました。

多くの先人のご尽力とご労苦、また卒業生の社会での活躍により、順調に発展してきましたことを心より感謝申し上げます。

とりわけ昭和六十年四月、念願であった鍼灸の高等教育機関での教育が実現し、関西鍼灸短期大学を開学することができましたが、本学園の第二の出发点であったと思



灸教育が社会的評価を得ることができ、初代短期大学学長川俣順一先生(大阪大学医学部微生物研究所教授)、初代鍼灸大立つ道に生きぬく奉仕の精神」を受け継ぎ、今日を迎えることができました。当時の関西鍼灸柔整立医科大学神経内科学教授、初代医療大学学長吉益文夫先生(和歌山県立医科大学精神神経学教授をはじめ、多くの優秀なスタッフのご協力により、今日の基盤ができました。



先述しました関西鍼灸短期大学設立は、私におきましては、人生最大の大事な仕事でありました。当時の関西鍼灸柔整専門学校の教職員並びに卒業生の皆様、特に柔整科卒業生の皆様の絶大な協力により、これが実現したということは一生忘れません。
爾来遅まきながら二十三年目にヘルスプロモーション・整復学科として開学できま

すこと は、柔整科卒業生の皆様にとりまして、この50周年の節目に、皆様のご協力とご支援の賜もので心より厚くお礼申し上げます。

その式典前に校友会総会を開催させて頂き、前木村喜三郎会長の後を引き継がさせて頂きました林 利彦でございます。どうぞよろしくお願ひ致します。

前会長と違い役員歴も浅く他にもっと経験豊富な役員の方々がたくさんおいでに成ると申し上げたのですが、前会長よりのご依頼により総会にて承認いただいた次第でございます。

しかし大変な重責でも有り会員の皆様、歴代の役員の皆

ご挨拶

校友会 会長 林 利彦

(J13)



校友会の皆様には、益々いよいよ来年は、校友会創立五十周年を迎え、会員数も一万余人を超える大きな組織と成り、今後増々発展拡大成長していく会を、皆様のご参加により、もつともつとすばらしい会へと育てていただきたいと念じています。

他校の同窓会と本学校友会とは異なり、武田 秀孝理事長のお考えによる学園と卒業生の繋がりを大切にし本会発展のために大変な尽力をいただいた賜ものであります。

是非にも来年の記念式典・総会をより盛大に開催させて頂きたいと熱望する次第です。

会員の皆様には置かれましては尚一層のご協力を賜わりお誘い合わせの上で参加を頂きますようお願い申し上げます。誠に成りましたが皆様方の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

本年四月には関西医療大学と改名し、大学院保健医療学研究科の設置をはじめ、鍼灸学部鍼灸学科を保健医療学部鍼灸学科とし、東洋医療コースとスポーツトレーナーコースに分け、新たに理学療法学科を新設いたしました。

また、平成二十年四月には、ヘルスプロモーション・整復学科(柔道整復)の開学認可を受け、本年より学生募集を行うこととなりました。

尚、平成二十一年四月には、看護学部を設置を計画してお

中で感謝しております。これですべてのことに感謝しております。この50周年の節目に、皆様のご協力とご支援の賜もので心より厚くお礼申し上げます。

その式典前に校友会総会を開催させて頂き、前木村喜三郎会長の後を引き継がさせて頂きました林 利彦でございます。どうぞよろしくお願ひ致します。

前会長と違い役員歴も浅く他にもっと経験豊富な役員の方々がたくさんおいでに成ると申し上げたのですが、前会長よりのご依頼により総会にて承認いただいた次第でございます。

しかし大変な重責でも有り会員の皆様、歴代の役員の皆

ご挨拶

柔整部会
会長 児玉 陽

(J23
K25)



平成19
年度を迎
え、会長
職を拝命

その他情報提供等に力を入れて活動して参ります。

して2期目を迎えることができた。校友会員の皆様、柔整部会執行部のご協力の賜と感謝申し上げます。また本部長に柔整部林利彦先生を迎えて、来年度50周年に向けてますます頑張っていく所存です。

柔道整復師会におきましては養成校の問題、無資格者の代診治療、コムソンの不正支給問題に絡んでいろいろとバッシングを受ける様なことも出てきました。

国保関係もシステム化され被災者個人の情報がすぐに把握できるようになってきています。また来年度には政府管掌保険も民営化されさらに厳しい状態になると思われれます。

他校の学生の中には資格さえ取れば開業さえすれば後はすぐ儲かるが如く、医療人としての技術習得には力を入れず、経営及び請求方法等の技術を身につけることに必死な者もいるようです。会員の皆様は伝統ある関西で学んだ学術・技術・倫理に於いて優れた柔整師である事を自負しがんばっていただきたいと思

います。柔整部会も若い先生方の協力も増えてきました。徐々に若返りしていくよう刷新していきたくと思っております。今年度も学術・柔道をはじめ

ご挨拶

理学療法部会
会長 西守 隆

(P1)



謹啓
秋冷の
候、時下
ますます

ご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々の母校である関西医療学園が創立50周年を迎え、その学園を卒業した者としては、まことに光栄に感じております。学園創立50周年記念祝賀会においては、学園関係者と校友会会員が中心で招待され、学園創立から現在に至るまでの歴史が詰ったプロモーションビデオを観賞しました。学園がこのようにめざましい発展を遂げられるには、関西医療学園の創立時に携わった先生方の創意と努力によるものと、そして関西医療学園の前

進である武田学園の設立は、理学療法士制度がはじまる昭和40年よりも前のことです。地域からの要請や、今という機能障害を治療する理学療法士のような職種達の職能団体の後押しがきっかけで誕生したと聞いて感銘いたしました。また、今年度より関西医療大学となり、学部が保健医療学部となり、従来の鍼灸学科に加え、理学療法学科が開設されました。専門学校校友会としては、武田学園の創立時の高い志をもって、会員相互の親睦と、関西医療学園の発展に活動して参ります。



校友会
会員の皆
様には、
益々御清

栄のこととお喜び申し上げます。平素は校友会活動に對しましてご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。伊勢村会長の後、今年度から会長を引き継ぐことになりました。未熟者でいたらない

校友会 ところが多々あると思いが校友会が発のため懸命の努力をしていく所存でございます。母校の名前も関西医療大学と変わり、大学院も設置され新しい出発をしました。それに伴い、校友会の名称も関西医療大学校友会大学鍼灸部会と名前は変わりましたが、今までと変わらず活動は

ご挨拶

大学鍼灸
部会会長 黒山 紀男

(D6)

お願い致します。

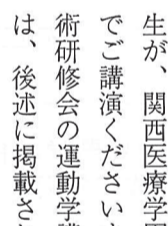
来年度は校友会設立50周年を迎え、関西医療大学校友会の更なる飛躍のためにも今更以上で以上会員の皆様のお役に立てる学術会や、親睦会を中心に行事を予定して行きたいと思っております。多くの会員の参加をお待ちしております。会員の皆様方にも今まで同様、校友会活動についてご理解ご協力の程宜しくお願い致します。まして挨拶とさせていただきます。

校友会 校友会の先 した事は、私にとりまして、大変な責任と、やりがいを感じております。昨今の医療業界は、様々な問題を抱え、我々東洋医学の道を歩む者にとっても例外ではありません。しかし、「代替医療」「セカンドオピニオン」が注目されている今こそ、我々のチャンスだと私は思っております。そのような時に信頼のおける先輩、級友、後輩

ご挨拶

鍼灸按部会
会長 三井 幸治

(K29
J32)



校友会
会員の先
生方にお
かれまし

かと思いが、「壊れた脳生存する知」の著者である山田規敏(やまだきくこ)先生が、関西医療学園専門学校で講演くださいました。学術研修会の運動学講義の内容は、後述に掲載されておりまして、そこををご覧ください。また、去年度からの新しい企画であります「理学療法部会研修会助成制度」を活用され、4期生の長谷川治先生が「PNFについて」基本概念を講義し、特殊テクニクの実技をしてくださいました。「学術助成制度」とは、年数回催している理学療法部会の勉強会で講師をしてくださる先生方に、予め現職者講習会などの講習会で、技術および知識を習得してもらい、その参加費の一部を助成しようという試みです。発表する先生も、人に教えることが知識の整理になり、講義する先生は教えることで

勉強し、聴講する先生は新しい知識を得ることで勉強するといった、校友会ならではの良いシステムです。このような助成制度を運用して自分の知識を高め、また、同じ学び舎で育った仲間達、後輩などに教え、教わり合い伝達するといった、校友会ならではの繋がりができればと考えております。是非とも、様々な研修会で知識を研鑽し、それを校友会OB・OGのために伝達して下さる先生方は、弓永(Yuminaga@kansai.ac.jp)まで御一報ください。

研修会以外の活動として、1期生、2期生の先生方の中から、ボーリングやゴルフ、アウトドアなどレクリエーションを取り入れた活動もしてみようと話題があがっています。この活動は、本年度中に実行できるかどうかわかりませんが、一度、行なってみたく、切にお願い申し上げます。



校友会
会員の先
生方にお
かれまし

かと思いが、「壊れた脳生存する知」の著者である山田規敏(やまだきくこ)先生が、関西医療学園専門学校で講演くださいました。学術研修会の運動学講義の内容は、後述に掲載されておりまして、そこををご覧ください。また、去年度からの新しい企画であります「理学療法部会研修会助成制度」を活用され、4期生の長谷川治先生が「PNFについて」基本概念を講義し、特殊テクニクの実技をしてくださいました。「学術助成制度」とは、年数回催している理学療法部会の勉強会で講師をしてくださる先生方に、予め現職者講習会などの講習会で、技術および知識を習得してもらい、その参加費の一部を助成しようという試みです。発表する先生も、人に教えることが知識の整理になり、講義する先生は教えることで

の情報は、親睦が大切であります。私も年を重ねる毎に校友会の重要性を再認識させられております。是非皆様も校友会の繋がりを大切に、種々の行事に参加して絆を深めて頂きたいと思っております。今後とも伝統のある関西医療学園、ならびに校友会が益々発展し、皆様のご健勝を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

鍼灸按部会
会長 三井 幸治

(K29
J32)

の情報は、親睦が大切であります。私も年を重ねる毎に校友会の重要性を再認識させられております。是非皆様も校友会の繋がりを大切に、種々の行事に参加して絆を深めて頂きたいと思っております。今後とも伝統のある関西医療学園、ならびに校友会が益々発展し、皆様のご健勝を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

の情報は、親睦が大切であります。私も年を重ねる毎に校友会の重要性を再認識させられております。是非皆様も校友会の繋がりを大切に、種々の行事に参加して絆を深めて頂きたいと思っております。今後とも伝統のある関西医療学園、ならびに校友会が益々発展し、皆様のご健勝を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

の情報は、親睦が大切であります。私も年を重ねる毎に校友会の重要性を再認識させられております。是非皆様も校友会の繋がりを大切に、種々の行事に参加して絆を深めて頂きたいと思っております。今後とも伝統のある関西医療学園、ならびに校友会が益々発展し、皆様のご健勝を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

謹白

活動報告1

< 校友会 (本部会) >

関西医療学園校友会
平成19年度事業計画

- 平成19年
- 4月4日 関西鍼灸大学 第4回宣誓式に会長出席
 - 8日 関西医療学園専門学校 第50回入学式に会長出席
 - 4月 第1回理事会
 - 5月 第2回理事会
 - 5月12日 関西医療学園創立50周年記念式典及び祝賀会 平成19年度校友会総会 於：スイスホテル南海大阪
 - 6月 第3回理事会 総務・広報合同委員会
 - 7月 第4回理事会 総務・広報合同委員会
 - 8月 上海中医薬大学短期研修
 - 9月 総務・広報合同委員会
 - 9月15日 米寿会員へのお祝い品贈呈
 - 9月 第12回校友会ゴルフコンペ開催
 - 10月 会報「かんゆう」21号発行
 - 11月 学術研究会後援 関西医療学園専門学校学園祭への援助 関西鍼灸大学三里祭への援助 五役委員長会議

自 平成19年4月 1日
至 平成20年3月 31日

- 平成20年
- 1月 校友会新年会
 - 3月 関西医療学園専門学校卒業式に表彰：卒業記念品贈呈 関西鍼灸大学卒業式に表彰：卒業記念品贈呈
 - 代議員会 新幹事交流会開催

関西医療学園校友会
平成18年度事業報告

- 平成18年
- 4月4日 第4回関西鍼灸大学入学宣誓式に会長出席
 - 8日 第50回関西医療学園専門学校入学式に会長出席
 - 10日 第1回関西医療学園国際学術研究会に会長出席
 - 14日 第1回五役委員長会議開催 於：校友会室
 - 26日 第2回関西医療学園国際学術研究会に会長出席
 - 28日 第1回理事会開催 於：校友会室
 - 5月17日 第2回関西医療学園国際学術研究会に会長参加 於：専門学校
 - 20日 平成18年総会 於：スイスホテル南海大阪 平成17年度校友会特別研修会受講者合格表彰式会長・副会長出席
 - 26日 第2回五役委員長会議開催 於：校友会室
 - 6月9日 第1回広報委員会 於：校友会室
 - 16日 第2回理事会開催 於：校友会室
 - 28日 第3回関西医療学園国際学術研究会に会長出席
 - 7月7日 第3回五役委員長会議開催 於：校友会室
 - 15日 学園創立50周年記念行事準備委員会に会長・副会長出席 於：専門学校新館2F小ホール
 - 8月1日 関西鍼灸大学新校舎起工式に会長・副会長出席
 - 13～20日 上海中医薬短期研修会に援助
 - 25日 第4回五役委員長会議開催 於：校友会室
 - 27日 校友会兵庫県支部総会、懇親会に副会長出席
 - 9月5日 第3回 理事会開催 於：校友会室
 - 15日 米寿会員4名にお祝い品贈呈
 - 17日 校友会ゴルフコンペ(秋津原ゴルフクラブ)

自 平成18年4月 1日
至 平成19年3月 31日

- 27日 第4回関西医療学園国際学術研究会に会長出席
 - 28日 第2回広報委員会 於：校友会室
 - 10月14日 第2回学園創立50周年記念行事準備委員会に会長・副会長出席 於：専門学校新館2F小ホール
 - 20日 第5回五役委員長会議開催 於：校友会室
 - 25日 第4回理事会開催 於：校友会室
 - 26日 会報「かんゆう」第21号発行 (5838通発送) 学生会「迎進」広告に協賛
 - 28・29日 関西医療学園専門学校学園祭への援助
 - 11月4・5日 関西鍼灸大学三里祭への援助
 - 12日 4部会合同学術研究会に後援
 - 12月13日 第6回五役委員長会議開催 於：校友会室
- 平成19年
- 1月6日 学園新年祝賀会に会長・副会長出席
 - 27日 第5回理事会開催 於：味園 校友会新年会開催及び各部会常任幹事、幹事会(味園)
 - 2月14日 第7回五役委員長会議開催
 - 23日 第6回理事会開催 於：校友会室
 - 3月9日 関西鍼灸大学第1回卒業証書授与式、謝恩会に会長出席 「表彰盾授与(84名)卒業記念品進呈」
 - 10日 関西医療学園専門学校第49卒業式、謝恩会に会長出席 「表彰盾授与(233名)卒業記念品贈呈」
 - 18～25日 上海中医薬短期研修会に援助
 - 21日 第7回理事会及び代議員会開催 於：関西医療学園専門学校 大ホール
 - 25日 第10回クラブ同好会開催 於：和歌山県宇津井・日御碕沖

平成19年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	4,397,508	事業費	4,000,000
校友会費	20,900,000	総会費	3,000,000
総会懇親会費	700,000	学園祭協力金	200,000
利	3,000	入学式お祝い	20,000
役員会費	200,000	卒業生表彰盾	100,000
		卒業式謝恩会祝	80,000
		卒業記念品	500,000
		長寿会員祝品	100,000
		役員会議費	1,950,000
		役員会議費	1,500,000
		新役員・新幹事交流会費	450,000
		部会分配金	5,196,298
		鍼灸按部会	1,455,488
		柔整部会	1,492,174
		大学命門会	1,221,594
		理学療法部会	1,027,042
		助成金	890,000
		支部助成金	240,000
		同窓会助成金	300,000
		上海交流費助成金	150,000
		親睦会助成金	100,000
		ゴルフ助成金	100,000
		人件費	1,300,000
		バイト費礼金	1,300,000
		通信費	1,850,000
		通信・送金費	1,600,000
		通話料	250,000
		活動費	800,000
		会長渉外費	200,000
		渉外費	400,000
		役員活動費	200,000
		事務用品費	100,000
		印刷費	1,500,000
		広告費	30,000
		慶弔費	300,000
		雑費	10,000
		一ス	400,000
		印刷費	7,874,210
総計	26,200,508	総計	26,200,508

平成18年度会計報告

収入の部		支出の部			
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	3,882,218	3,882,218	事業費	5,610,000	4,725,589
校友会費	16,100,000	16,200,000	総会費	3,800,000	3,536,089
総会懇親会費	900,000	681,000	学園祭協力金	200,000	200,000
利	2,000	4,123	入学式お祝い	20,000	20,000
役員会費	100,000	106,000	卒業生表彰盾	100,000	94,230
雑収入		230,000	卒業式謝恩会祝	80,000	80,000
			卒業記念品	150,000	129,150
			長寿会員祝品	60,000	36,120
			特別研修会費	1,200,000	630,000
			役員会議費	1,100,000	951,900
			役員会議費	1,000,000	951,900
			新幹事交流会費	100,000	0
			部会分配金	5,196,298	5,196,298
			鍼灸按部会	1,455,488	1,455,488
			柔整部会	1,492,174	1,492,174
			大学命門会	1,221,594	1,221,594
			理学療法部会	1,027,042	1,027,042
			助成金	1,020,000	854,615
			支部助成金	270,000	268,000
			同窓会助成金	300,000	280,000
			上海交流費助成金	250,000	106,615
			親睦会助成金	100,000	100,000
			ゴルフ助成金	100,000	100,000
			人件費	1,300,000	962,010
			バイト費礼金	1,300,000	962,010
			通信費	1,750,000	1,561,754
			通信・送金費	1,600,000	1,347,036
			通話料	150,000	214,718
			活動費	800,000	640,920
			会長渉外費	200,000	200,000
			渉外費	400,000	240,920
			役員活動費	200,000	200,000
			事務用品費	100,000	105,520
			印刷費	1,500,000	1,232,679
			広告費	30,000	30,000
			慶弔費	300,000	170,000
			雑費	10,000	819
			一ス	400,000	273,729
			印刷費	1,867,920	
総計	20,984,218	21,103,341	総計	20,984,218	21,103,341

< 鍼灸按部会 >

関西医療学園専門学校校友会
鍼灸按部会平成19年度事業計画

- 平成19年
- 4月7日 関西医療学園専門学校 第51回入学式
 - 4月 第1回理事会
 - 5月 第2回理事会
 - 5月12日 関西医療学園創立50周年記念式典及び祝賀会 平成19年度校友会総会開催 於：スイスホテル南海大阪
 - 6月 第3回理事会
 - 7月 総務・広報合同委員会
 - 9月 第136回校友会ゴルフコンペに協力
 - 10月 会報「かんゆう」22号発行に協力
 - 11月 学術研究会
 - 五役委員長会議に参加
- 平成20年
- 1月 校友会新年会 常任理事会
 - 3月 関西医療学園専門学校卒業式 関西医療大学卒業式 幹事会及び常任幹事会開催

自 平成19年4月 1日
至 平成20年3月 31日

- 校友会理事会及び代議員会に参加
- 新幹事交流会に参加

関西医療学園専門学校校友会
鍼灸按部会平成18年度事業報告

- 平成18年
- 4月8日 第50回関西医療学園専門学校入学式に会長出席
 - 14日 五役委員長会議に出席 於：校友会室
 - 28日 第1回理事会に出席 於：校友会室
 - 5月20日 校友会総会 於：スイスホテル南海大阪 校友会特別研修会合格式に出席
 - 6月9日 第1回広報委員会 於：校友会室
 - 16日 第2回理事会に出席 於：校友会室
 - 7月7日 五役委員長会議に出席 於：校友会室
 - 14日 第1回4部会合同学術委員会開催 於：校友会室
 - 15日 学園創立50周年記念行事準備委員会に会長出席
 - 8月1日 関西鍼灸大学新校舎起工式に会長出席
 - 25日 五役委員長会議に出席 於：校友会室
 - 9月5日 第3回理事会に出席 於：校友会室
 - 17日 校友会ゴルフコンペに協力 (秋津原ゴルフクラブ)
 - 28日 第2回4部会合同学術委員会開催 於：校友会室
 - 10月14日 学園創立50周年記念行事準備委員会に会長出席
 - 20日 五役委員長会議に出席 於：校友会室

自 平成18年4月 1日
至 平成19年3月 31日

- 25日 第4回理事会に出席 於：校友会室
 - 26日 会報「かんゆう」第21号発行に協力 学生会「迎進」広告に協賛
 - 11月12日 4部会合同学術研究会開催 於：関西医療専門学校5F大ホール
 - 12月13日 五役委員長会議に出席 於：校友会室
- 平成19年
- 1月6日 関西医療学園新年祝賀会に会長出席
 - 27日 第5回理事会に出席 於：味園 校友会新年会及び常任幹事会、幹事会に出席 於：味園
 - 2月14日 五役委員長会議に出席 於：校友会室
 - 17日 学園創立50周年記念行事準備委員会に会長出席
 - 23日 第6回理事会に出席 於：校友会室
 - 3月10日 関西医療学園専門学校 第49回卒業式、謝恩会に会長出席
 - 21日 第7回理事会に出席 於：関西医療学園専門学校新館 代議員会に出席 常任幹事会・幹事会開催

鍼灸按部会平成19年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	10,917,415	事業費	1,030,000
部会分配金	1,455,488	入学式御祝	10,000
利	1,000	卒業式御祝	20,000
		卒業式謝恩会祝	40,000
		クラブ費	60,000
		合同学術研修会費	400,000
		学術研修会費	400,000
		50周年記念祝賀御祝	1,000,000
		活動費	310,000
		会長渉外費	100,000
		役員活動費	210,000
		通信費	70,000
		事務用品費	10,000
		慶弔費	100,000
		役員会議費	100,000
		印刷費	10,000
		広告費	20,000
		予備費	10,723,903
総計	12,373,903	総計	12,373,903

鍼灸按部会平成18年度会計報告

収入の部		支出の部			
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	10,041,165	10,041,165	事業費	930,000	243,990
部会分配金	1,455,488	1,455,488	入学式御祝	10,000	10,000
利	1,000	4,857	卒業式御祝	20,000	20,000
			卒業式謝恩会祝	40,000	40,000
			クラブ費	60,000	8,400
			合同学術研修会費	400,000	165,590
			学術研修会費	400,000	0
			活動費	310,000	310,000
			会長渉外費	100,000	100,000
			役員活動費	210,000	210,000
			通信費	70,000	0
			事務用品費	10,000	105
			慶弔費	100,000	10,000
			役員会議費	100,000	0
			印刷費	10,000	0
			広告費	20,000	20,000
			予備費	9,947,653	
総計	11,497,653	11,501,510	総計	11,497,653	10,917,415

活動報告2

< 柔整部会 >

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成19年度事業計画

自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日

- 平成19年 4月8日 第50回関西医療学園専門学校入学式 第1回本部会理事会 5月 第2回理事会 12月 柔道部出し出しコンパに出席 五役委員長会議 平成20年 1月 校友会新年会開催 常任幹事会開催 3月 関西医療学園専門学校卒業式・謝恩会 代議員会 新幹事組織説明交流会 7月 第4回理事会 総務広報合同委員会 8月 上海中医药大学短期研修 9月 総務広報合同委員会 全国学校協会第40回柔道大会への協力 10月 校友会本名簿発行 会報「かんゆう」22号発行に協力 11月 学術研修会

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成18年度事業報告

自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日

- 平成18年 4月2日 堺高体連柔道大会救護参加 8日 第49回関西医療学園専門学校入学式 14日 第1回五役委員長会議開催 21~23日 高校総体大阪大会に協力 28日 第1回本部会理事会 5月20日 平成18年度校友会総会 スイスホテル南海大阪 平成18年度校友会特別研修会 開学式 26日 第2回五役委員長会議開催 6月9日 第1回総務・広報合同委員会 16日 第3回五役委員長会議開催 7月7日 学術研修会 7月7日 学園創立50周年記念行事準備委員会に出席 8月25日 第4回五役委員長会議開催 27日 校友会兵庫支部総会懇親会に出席 9月5日 第3回本部会理事会 17日 校友会ゴルフコンペ(秋津原ゴルフクラブ) 24日 全国学校協会第39回柔道大会への協力 28日 第2回総務・広報合同委員会 10月14日 第2回学園創立50周年記念行事準備委員会に出席 18日 柔道部出し出しコンパに出席 20日 第5回五役委員長会議開催 25日 第4回本部会理事会 26日 校友会本部会報「かんゆう」21号発行に協力 28・29日 関西医療学園専門学校学園祭に協力 11月12日 4部会合同学術研修会を開催 平成19年 1月6日 学園新年祝賀会 1月6日 第5回本部会理事会及び常任幹事会開催 校友会新年会開催「御園」 27日 校友会新年会開催「御園」 2月14日 第7回五役委員長会議開催 23日 第6回本部会理事会 3月9日 関西医療学園専門学校第49回卒業式・謝恩会 21日 第7回本部会理事会 代議員会開催(関西医療学園専門学校別館) 31日 理学校舎竣工式に出席

柔整部会平成19年度予算書

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 校友会費, 総会懇親会費, 役員会費), 支出の部 (事業費: 入学式お祝い, 卒業式謝恩会祝, 学術研修費, 国際柔道大会協力, 住吉区民祭り協力, 関柔会ゴルフ助成, 学術懇親会, 学術ビデオ貸出, 50周年祝い金, 会議費, 通信用品費, 印刷費, 広告費, 慶弔費, 雑費, 予備費), 予算額, 決算額.

柔整部会平成18年度会計報告

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 助成金, 校友会費, 学術活動費, 利その他), 支出の部 (事業費: 柔道部助成金, 入学式お祝い, 卒業式お祝い, 卒業式謝恩会祝, 学術研修費, 国際柔道大会協力, 住吉区民祭り協力, 高校総体大阪大会協力, 理学校舎竣工式協力, 関柔会ゴルフ助成, 学術懇親会, 学術ビデオ貸出), 予算額, 決算額.

< 理学療法部会 >

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成19年度事業計画

自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日

- 平成19年 4月 第1回常任幹事会開催 於: 関西医療学園専門学校 議題: ①理学療法部会全体研修会テーマについて ②理学療法部会 新常任幹事・幹事・役員懇親会 5月12日 平成19年度関西医療学園校友会総会および学園創立50周年祝賀会 於: スイスホテル南海大阪 7月 第2回常任幹事会開催および整形領域勉強会 議題: 理学療法部会研修会について 勉強会: 講師 長谷川 治先生 相原第二病院 テーマ「PNF」 8月 小児領域勉強会 勉強会: 講師 日浦先生 森之宮病院 テーマ「CPJに関すること」 9月 第3回常任幹事会開催および中核領域勉強会 議題: 理学療法部会研修会について 勉強会: 講師 高田 毅先生 メディケアマイ 11月 理学療法部会全体学術研修会 テーマ「中核神経疾患の画像診断」 12月 第4回常任幹事会開催および勉強会 議題: ①理学療法部会研修会の反省について 勉強会: 学術助成制度による勉強会(予定) テーマ「 」 平成20年 1月 関西医療学園校友会新年会 3月 第5回常任幹事会 於: 関西医療学園専門学校 第2回幹事会 於: 関西医療学園専門学校 新幹事組織説明会および交流会

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成18年度事業報告

自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日

- 平成18年 5月20日 平成18年度関西医療学園専門学校校友会総会 於: スイスホテル南海大阪 10月15日 平成18年度理学療法部会全体研修会 於: 関西医療学園専門学校 11月12日 平成18年度4部会合同学術研修会 於: 関西医療学園専門学校 平成19年 1月27日 関西医療学園専門学校校友会新年会 於: 味園 3月17日 理学療法部会小児班主催勉強会 於: 関西医療学園専門学校 第1回常任幹事会 第1回幹事会 開催 議題 ①H17年度事業報告・会計報告 ②H18年度事業報告・会計予算 於: 関西医療学園専門学校

理学療法部会平成19年度予算書

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 校友会費, 総会懇親会費, 役員会費), 支出の部 (事業費: 入学式お祝い, 卒業式謝恩会祝, 役員会議費, 研修会費, 通信費, 印刷費, 雑費, 勉強会費, 通信費, 活動費, 事務用品費, 印刷費, 広告費, 慶弔費, 事務用品費, 常任幹事会交通費, 常任幹事会雑費, ホームページ代, 銀行手数料, 予備費), 予算額, 決算額.

理学療法部会平成18年度会計報告

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 校友会費, 総会懇親会費, 学術研修会祝金, 役員会費), 支出の部 (事業費: 入学式お祝い, 卒業式謝恩会祝, 役員会議費, 研修会費, 通信費, 印刷費, 雑費, 勉強会費, 通信費, 活動費, 事務用品費, 印刷費, 広告費, 慶弔費, 事務用品費, 常任幹事会交通費, 常任幹事会雑費, ホームページ代, 銀行手数料, 予備費), 予算額, 決算額.

< 関西医療大学校友会大学鍼灸部会 >

関西医療大学校友会 平成19年度事業計画

自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日

- 平成19年 4月4日 第1回関西医療大学入学宣誓式 7日 第51回関西医療専門学校入学式 中甸 理事会 5月12日 関西医療学園創立50周年記念式典及び祝賀会 平成19年度校友会総会開催 於: スイスホテル南海大阪 中甸 第1回常任幹事会・幹事会 理事会 6月中旬 常任幹事会・幹事会 理事会 8月初旬 常任幹事会・幹事会 学術準備委員会 9月中旬 常任幹事会・幹事会 理事会 10月下旬 学術講演会 11月初旬 関西鍼灸大学学園祭「三里祭」に参加・協力 平成20年 1月初旬 関西医療学園新年会 常任幹事会・幹事会 校友会新年会 2月中旬 関西医療大学第1回卒業証書授与式・謝恩会 関西医療学園専門学校第50回卒業証書授与式・謝恩会 3月中旬 関西医療大学校友会総会 代議員会 常任幹事会・幹事会 新幹事交流会

関西鍼灸大学校友会 平成18年度事業報告

自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日

- 平成18年 4月4日 第4回関西鍼灸大学入学式宣誓式に会長出席 8日 第50回関西医療専門学校入学式に会長出席 14日 第1回五役委員長会議に出席 於: 校友会室 28日 第1回理事会に出席 於: 校友会室 5月20日 平成18年総会 於: スイスホテル南海大阪 6月9日 第1回広報委員会に出席 於: 校友会室 16日 第2回理事会に出席 於: 校友会室 7月7日 第2回五役委員長会議に出席 於: 校友会室 14日 第1回学術合同学術委員会開催 於: 校友会室 15日 第1回学園創立50周年記念行事準備委員会に会長出席 8月1日 関西鍼灸大学新校舎竣工式に会長出席 25日 第4回五役委員長会議に出席 於: 校友会室 9月5日 第3回理事会に出席 於: 校友会室 17日 本部主催ゴルフコンペに協力(秋津原ゴルフクラブ) 28日 第2回学術合同学術委員会開催 於: 校友会室 10月14日 第2回学園創立50周年記念行事準備委員会に会長出席 20日 第5回五役委員長会議に出席 於: 校友会室 25日 第4回理事会に出席 於: 校友会室 26日 会報「かんゆう」第21号発行に協力 校友会「週刊」広告に協賛 11月4・5日 関西鍼灸大学三里祭に参加 12日 4部会合同学術研修会開催 於: 専門学校5F大ホール 12月13日 第6回五役委員長会議に出席 於: 校友会室 平成19年 1月6日 学園新年祝賀会に会長出席 校友会新年会及び第5回理事会に出席 27日 第1回常任幹事会・幹事会開催 於: 「味園」 2月13日 関西鍼灸大学卒業生に校友会活動の紹介に出席 14日 第7回五役委員長会議に出席 於: 校友会室 17日 第3回学園創立50周年記念行事準備委員会に会長出席 23日 第6回理事会に出席 於: 校友会室 3月9日 関西鍼灸大学第1回卒業証書授与式・謝恩会に会長出席 10日 関西医療学園専門学校第49回卒業式・謝恩会に会長出席 21日 第7回理事会及び代議員会に出席 於: 関西医療学園専門学校新館 第2回常任幹事会・幹事会を開催 於: 関西医療学園専門学校新館

関西医療大学校友会平成19年度予算書

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 分配金, 受取利息), 支出の部 (事業費: 学園祭協力金, 入学・卒業祝い金, 学術講演会費, 50周年記念祝い金, 役員会議費, 助成金, 人件費, 通信費, 活動費, 事務用品費, 印刷費, 広告費, 慶弔費, 雑費, 校友会室設備費, 予備費), 予算額, 決算額.

関西鍼灸大学校友会平成18年度会計報告

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 分配金, 受取利息), 支出の部 (事業費: 三里祭協力金, 入学・卒業祝い金, 学術講演会費, 学術研修会費, 役員会議費, 助成金, 人件費, 通信費, 活動費, 事務用品費, 印刷費, 広告費, 慶弔費, 雑費, 校友会室設備費, 予備費), 予算額, 決算額.

活動報告3

本部だより

平成18年度 関西医療学術研究会

第2回 五役委員長会議

平成十八年八月二十五日(金)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

第3回 理事會

平成十八年九月四日(火)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

第4回 五役委員長会議

平成十八年十月十三日(金)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

第4回 五役委員長会議

平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

第6回 理事會

平成十九年二月二十三日(金)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

第6回 理事會

平成十九年三月二十一日(祝)午後十一時三十分より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

代議員會

平成十九年三月二十一日(祝)午後十一時三十分より関西医療学術研究会本部会室において...

平成18年度 関西医療学術研究会

第6号議案

平成十九年度校務報告と会計監査報告 平成十九年度事業計画の件

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年八月二十五日(金)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十月十三日(金)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

平成十八年度 五役委員長会議 平成十八年十一月十二日(日)午後九時より関西医療学術研究会本部会室において...

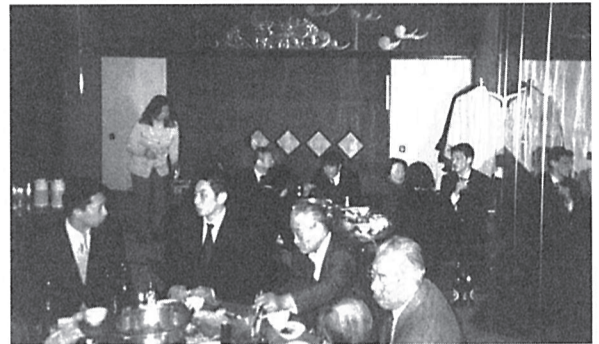
平成19年度
新年会

平成19年1月27日（土）
17時から理事会、17時30分からは各部会常任幹事・幹事会が難波「味園」で行われました。

18時から西守隆副会長の開会の挨拶を皮切りに新年会は56名参加のもと木村喜三郎会長の挨拶で始まりました。

今年初めて関西鍼灸大学（現関西医療大学）より吉益文夫学長を来賓としてお迎えしてご挨拶をいただきました。続いて武田理事長にもご挨拶いただき、奈良俊二総務委員より校友会の会務報告、木戸弘校友会相談役の乾杯の音頭で18時30分から宴会が始まりました。

会員の先生方も新年早々お忙しい中、毎年の様に参加して頂いている方や新年会の掛け持ちで、時間調整してわざわざ参加していただいている方などやはり校友会活動はこうした会員の先生方の協力があってこそ出来る活動なんだ



なあと改めて感じさせられるひとときでした。

そしてこの日、大学校友会前嶋拓也先生が28歳のお誕生日だということで、役員の新入生より紹介されてびっくりされて照れておられました。

お酒が入ると、ついついおしゃべりしたくなります。時間が経つのも忘れ、あつという間にラストオーダー。約2時間の新年会も宴も耐（たけなわ）に、吉木永雄副会長の閉会の挨拶により無事終了しました。



平成19年度 関西医療学園校友会
新役員交流懇親会開催

平成19年7月8日（日）午後6時から道頓堀ホテルにて新役員交流懇親会が開催されました。今回も多くの方々が参加され約70人の出席がありました。新会長であります林利彦会長の挨拶のあと、武田秀孝理事長よりご祝辞を頂戴しました。新設校が急増し、厳しい情勢の中ですが、大学では新たにヘルスプロモーション整備学科が新設されます。そのため執行部一丸となって今後も学園をより立ててほしいとの旨をおっしゃいました。

続いて新役員の紹介のあと、新幹事の先生方の紹介が行われました。その後、校友会監事福嶋宏先生の音頭で懇親会に入り、新幹事の先生も暖かく迎えられ、和やか雰囲気です。懇親会は行われました。美味しい料理や飲み物が次から次へと運ばれ皆美味しく頂きました。最後に校友会兵庫支部の久野利和先生の挨拶で締めくくり、今後の校友会活動に積極的に協力頂くことをお願いして交流懇親会は無事終了しました。



関西医療学園 平成19年度各部会役員紹介

	鍼灸按部会	柔整部会	大学鍼灸部会	理学療法部会
会長	三井 幸治	児玉 陽	黒山 紀男	西守 隆
副会長	古野 忠光	原野 章	坂口 俊二	明比 大
	玉木 重義	山本 富則	塩中 一成	杉田 士
	宮井 健二	大出 祐二	宮入 眞一	弓永 久哲
総務委員長	宮井 健二	一谷 勇一郎		
総務副委員長				
総務委員	大谷 敏章	蓮子 隆司	清原 泰友	高崎 恭輔
	高垣 敦史	伊藤 秀俊	鈴木 宗智	
	林 高光	田上 和子	佐々木 英文	
	藤田 欽也	翁 隆	川崎 隆次	
		荒木 人伺		
財務委員長	武田 貴司	高木 紀佳	善住 秀幸	長谷川 治
財務副委員長	山本 博司	梅村 定彦		
財務委員		清水 一平	江戸 秀明	中村 敦子
		橋本有希子		
企画(学術)委員長	村上 征寛	田中 理光	久米 道仁	西口 悟
企画(学術)副委員長		坂本 憲一		
		小山 秀晴	田中 和希	千羽 壮二
		加藤 吉一	大野 勝矢	吉田 隆紀
		仲 秀晃	園田 徹也	高田 毅
			辰巳 昌史	高木 誠一
			奥野登紀子	吉田 賢司
				松井 香澄
				清水 直美
				吉村 知倫
				関本 章
				尾形 竜也
				乾 亮介
広報委員長	福本 新一郎	岩本 光司	三好 直輝	金井 一暁
広報副委員長		三木 正一郎		李 華良
		米田 博伸		篠原 理
広報委員		近松 利光	北川 浩一	
		吉井 孝実	寺本 享央	
			泥谷 匡広	
			前嶋 拓也	
監査	吉備 登宏	関 孝一	小根 栄治	新村 知津子
	福嶋 宏	橋本 等	藤原 隆宏	井阪 美智子

関西医療学園校友会 平成19年度役員名簿

役職名	氏名
校友会会長	林 利彦
副会長 (柔整部会会長)	児玉 陽
副会長 (大学鍼灸部会会長)	黒山 紀男
副会長 (理学療法部会会長)	西守 隆
副会長 (鍼灸按部会会長)	三井 幸治
財務委員長 (鍼)	武田 貴司
財務副委員長 (大)	善住 秀幸
総務委員長 (柔)	児玉 陽
総務委員 (鍼)	古野 忠光
総務委員 (鍼)	宮井 健二
総務委員 (柔)	大出 祐二
総務委員 (柔)	一谷 勇一郎
総務委員 (大)	坂口 俊二
総務委員 (理)	長谷川 治
広報委員長 (大)	黒山 紀男
広報委員 (柔)	岩本 光司
広報委員 (大)	塩中 一成
広報委員 (大)	宮入 眞一
広報委員 (理)	千羽 壮二
学術企画委員長 (理)	西守 隆
学術企画委員 (柔)	田中 理光
学術企画委員 (柔)	伊藤 秀俊
学術企画委員 (大)	三好 直輝
学術企画委員 (理)	高崎 恭輔
学術企画委員 (理)	高崎 一暁
名簿編纂委員長 (柔)	関 孝一
名簿編纂副委員長 (鍼)	三井 幸治
名簿編纂委員 (鍼)	福本 新一郎
名簿編纂委員 (柔)	田上 和子
名簿編纂委員 (柔)	坂本 憲一
名簿編纂委員 (大)	久米 道仁
名簿編纂委員 (理)	明比 大
名簿編纂委員 (理)	弓永 久哲
兵庫県支部長 (鍼)	久野 利和
監事 (鍼)	福嶋 宏
監事 (柔)	田中 正之

活動報告4

各代会だより

鍼灸按部会活動報告及び計画

平成19年度
・1月6日 関西医療学
園新年祝賀会に会長出席
・27日 校友会新年会
・理事部に会長出席「味園」

平成20年度
・1月 校友会新年会及び常
任幹事会 予定
・2月 関西医療学園教職員
と校友会役員との懇親会開催
予定

理学療法部会事業報告
平成18年度に実施いたしま
した理学療法部会の活動につ
いてご報告させていただきます。

大学鍼灸部会事業報告
平成18年
11月4日(土) 5日(日)
関西鍼灸大学にて三里祭が
行われました。

「エルチャロ」において関
西医療学園校友会役員交流会
が行われました。
5月12日(土)
スイスホテル南海大阪に於
いて関西医療学園創立50周
年記念式典・祝賀会が行われ
ました。

卒業生は、関西鍼灸大学で
の第一期生であり、今後は、
名称が「関西医療大学」に変
更のため、唯一の鍼灸大学卒
業生でもあります。このこと
は、非常に複雑な思いですが、
大学、しいては関西医療学園
の更なる発展にとって重要な
分岐点となることでしょう。

あり、次いで伊勢村会長の乾
杯で始まりました。料理の種
類は多く、屋台も出されてい
ました。料理が美味しいとお
酒もすすみ、さらに豪華景品
も飛び出したビンゴ大会で会
は最高潮になりました。その
後、実習などを担当された先
生方から一言ずつメッセージ
が述べられ、最後に担任の先
生が壇上上がり、各クラス
の思い出を送る言葉が述べら
れました。少し予定時間をオ
ーバーしていましたが、それ
を感じさせないとも印象深
いものでした。
広報部 塩中 一成

関西医療学園校友会
柔整部会活動報告

平成18年度事業としてしま
し学術研修会(四部会合同)
の開催へ協力。他に校友会総
会(スイスホテル南海大阪)
に参加、五役委員長会議に出
席、全国養成学校柔道大会へ
の援助、関西医療学園祭柔道
大会への協力、他校学術研修
会への参加協力、地域振興と
しまして住吉区民祭りでのP
R活動、大阪高体連柔道大会
での救護活動、高校総体柔道
大会への救護及びPR活動、
平成十九年に入りまして、本
部会での新年会及び幹事会・
常任幹事会の開催、三月には
関西医療学園卒業式・謝恩会
へ出席、関西医療学園理学校
舎竣工式に出席、常任幹事
会・幹事会において事業報
告・会計報告・監査報告・事
業計画・予算案の審議を了承
いただきました。又、十九
年度は二期目見玉陽会長の下、
新役員でホームページの刷新
等、また関西医療学園創立五
十周年に向け、一丸となって
事業活動に努めて参りますの
で皆様方のご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。

平成17年度事業報告・会計
報告
①平成17年度事業報告・会計
報告
②平成18年度事業報告・会計
予算

関西鍼灸大学卒業式
平成19年3月9日(金) 午
後2時より、全日空ゲートタ
ワーホテル大阪で平成18年度
関西鍼灸大学卒業式が挙行さ
れました。

「運動疾患に対する抗重力療
法」第二部は、関西鍼灸大学
助教増田研一先生による
「運動器 画像診断について」
を行いました。

式は、吉益文夫学長から卒
業生83名に一人ずつ卒業証書
を手渡され、次いで学長式辞、
さらには来賓祝辞として、(社)
日本鍼灸師会会長の相馬悦孝
先生、(社)全日本鍼灸マッサ
ージ師会から保険局長の吉井
保先生、関西医療学園校友会
会長の木村喜三郎から、それ
ぞれ果立って行く学生へ饒の
言葉が述べられました。また、
来賓として、祝辞を述べられ
た先生以外に、(社)大阪府鍼
灸マッサーージ師会会長の伊藤
久夫先生、(社)大阪府鍼灸師
会会長の辻野治孝氏をはじめ、
校友会からは、副会長で按部
会会長の吉木永雄、関西医療
大学校友会会長の伊勢村康二、
関西医療学園校友会副会長の
黒山紀男、総務委員長の塩中
一成、学園評議員の関孝一が
来賓として式に花を添えられ
ました。

役員交流会が「エルチャロ」
において開催
・4月6日 第1回五役委員
長会議に会長出席
・7日 関西医療学園専門学
校第51回入学式に会長出席
・11日 第1回理事会に会長
出席
・5月12日 関西医療学園校
友会総会がスイスホテル南海
大阪にて開催
関西医療学園創立50周年記念
式典・祝賀会に会長出席
場所・スイスホテル南海大阪
・6月15日 第1回広報合同
委員会に会長出席
・7月8日 新役員交流会に
副会長他役員出席
・9月9日 校友会ゴルフコ
ンペを奈良カントリークラブ
で開催
・10月 広報「かんゆう」22
号発行に協力

平成18年度に実施いたしま
した理学療法部会の活動につ
いてご報告させていただきます。

「運動疾患に対する抗重力療
法」第二部は、関西鍼灸大学
助教増田研一先生による
「運動器 画像診断について」
を行いました。

式は、吉益文夫学長から卒
業生83名に一人ずつ卒業証書
を手渡され、次いで学長式辞、
さらには来賓祝辞として、(社)
日本鍼灸師会会長の相馬悦孝
先生、(社)全日本鍼灸マッサ
ージ師会から保険局長の吉井
保先生、関西医療学園校友会
会長の木村喜三郎から、それ
ぞれ果立って行く学生へ饒の
言葉が述べられました。また、
来賓として、祝辞を述べられ
た先生以外に、(社)大阪府鍼
灸マッサーージ師会会長の伊藤
久夫先生、(社)大阪府鍼灸師
会会長の辻野治孝氏をはじめ、
校友会からは、副会長で按部
会会長の吉木永雄、関西医療
大学校友会会長の伊勢村康二、
関西医療学園校友会副会長の
黒山紀男、総務委員長の塩中
一成、学園評議員の関孝一が
来賓として式に花を添えられ
ました。

卒業生は、関西鍼灸大学で
の第一期生であり、今後は、
名称が「関西医療大学」に変
更のため、唯一の鍼灸大学卒
業生でもあります。このこと
は、非常に複雑な思いですが、
大学、しいては関西医療学園
の更なる発展にとって重要な
分岐点となることでしょう。

あり、次いで伊勢村会長の乾
杯で始まりました。料理の種
類は多く、屋台も出されてい
ました。料理が美味しいとお
酒もすすみ、さらに豪華景品
も飛び出したビンゴ大会で会
は最高潮になりました。その
後、実習などを担当された先
生方から一言ずつメッセージ
が述べられ、最後に担任の先
生が壇上上がり、各クラス
の思い出を送る言葉が述べら
れました。少し予定時間をオ
ーバーしていましたが、それ
を感じさせないとも印象深
いものでした。
広報部 塩中 一成

卒業生は、関西鍼灸大学で
の第一期生であり、今後は、
名称が「関西医療大学」に変
更のため、唯一の鍼灸大学卒
業生でもあります。このこと
は、非常に複雑な思いですが、
大学、しいては関西医療学園
の更なる発展にとって重要な
分岐点となることでしょう。

あり、次いで伊勢村会長の乾
杯で始まりました。料理の種
類は多く、屋台も出されてい
ました。料理が美味しいとお
酒もすすみ、さらに豪華景品
も飛び出したビンゴ大会で会
は最高潮になりました。その
後、実習などを担当された先
生方から一言ずつメッセージ
が述べられ、最後に担任の先
生が壇上上がり、各クラス
の思い出を送る言葉が述べら
れました。少し予定時間をオ
ーバーしていましたが、それ
を感じさせないとも印象深
いものでした。
広報部 塩中 一成

平成19年度 関西医療学園校友会
4部会合同学術研修会のお知らせ
◎日時/平成20年3月16日(日)
受付...12:00~
開会...12:30~
◎会場/関西医療学園専門学校
本館5F大ホール
(地下鉄御堂筋線 あびこ駅下車
東へ徒歩5分)
◎講演時間/13:00~16:00
◎講師/岡田 慎一郎 先生
◎演 題/
「古武術の身体運動に学ぶ介護術」

関西医療大学校友会鍼灸部会主催
高齢者疑似体験
◎日 時/
平成19年11月3日(土・祝)
◎会 場/関西医療大学 小教室
◎時 間/10:00~15:00
◎参加費/無料
◎体験内容/
NPO法人WACわかやまさんによ
る「うらしま太郎」の体験機器を装着
することで高齢者の体と心の変化を体
験できる。

関西医療学園校友会 四部会合同学術研修会



と臨床を非常に分かりやすく実習を交えて講演してくださいました。

友会理学療法部会会長西守隆の閉会の挨拶で今年の学術研修会の幕を閉じました。年々参加していただける先生方や、また学生さんの参加も少しずつ増えてきていますので、これからも会員の先生方に一人でも多く参加していただけるような企画を考えていきたいと思っております。

非常に勉強に

今年も4部会合同での学術講演会が、平成18年11月12日の日曜日、12時30分より関西医療学園専門学校5階大ホールにて開催されました。

関西鍼灸大学校友会会長伊勢村康二の開会の辞で始まり、関西医療学園理事長武田秀孝先生、関西医療学園校友会会長長木村喜三郎の祝辞がありました。

第1部は「運動器疾患に対する抗重力療法」と題し鍼メデイカルうちだ院長の内田輝和先生に講演していただきました。脳からの指令が筋肉にいかない症状を脳ボケと名付け、この筋肉の作動チェックを通して、脳ボケ解消プログラムに沿って筋肉を蘇らせ、腰痛と膝痛の改善させる理論



平成19年度 理学療法部会学術研修会

『壊れた脳 生存する知く高次脳機能障害を
生きる医師として』

講師：山田規敏子先生

『高次脳機能障害患者に対する理学療法の実際』

講師：富永病院リハビリテーション科松島哲弥先生

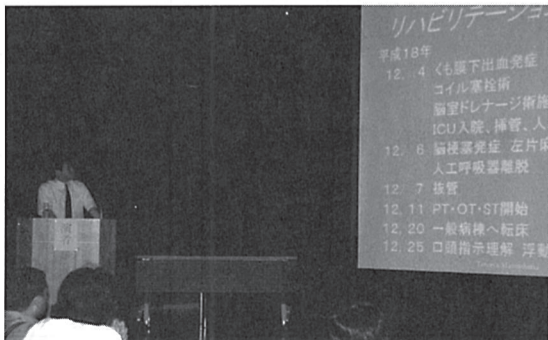
平成19年6月10日に平成19年度理学療法部会学術研修会が開催されました。今回は『壊れた脳 生存する知く』、『それでも脳は学習する』の著書で知られています山田規敏子先生と臨床で活躍されている理学療法士の富永病院の松島哲弥先生を講師にお招き致しました。山田先生は3度の脳出血から生還し、その後も医師として活躍され現在は障害が残るものの幅広い職種の方を対象に講演や執筆活動をして



注意など、人間の脳にしか備わっていない次元の高い機能が脳の損傷によって失われる障害のことです。(『それでも脳は学習する』より)
具体例としては、失行とは、手足は動くのに意図した動作や指示された動作ができないなどの症状であり、失認とは物は見えてはいるが物の形や色がわからないなどの症状であります。
山田先生の講演では、最初にNHKで放送されました約1時間の山田先生ご自身の特集を観覧しました。1回目の脳出血が起こった大学生のころから現在までの話であり、

されています。今回は特に山田先生も経験され現在も克服しようと奮闘されている障害『高次脳機能障害』に重点を置き、山田先生の体験談を含めた講演と、実際の現場で高次脳機能障害の患者さんの治療について松島先生に発表をして頂きました。

まず始めに高次脳機能障害についてふれておきます。理学療法士の中では、記憶障害、注意障害、失語・失行・失認などが知られています。山田先生も著書ではこの障害について始めに説明されており、先生の著書には以下のようにわかりやすく書かれています。なかなか耳慣れない障害だと思えます。わかりやすく書くのなら『高次の脳機能の障害』のこと。つまり、思考や記憶、





医師であり患者である山田先生の視線からみた高次脳機能障害を、映像をふまえてわかりやすく解説してくれていました。実際、障害に関しては本などで勉強できますが、患者さんの立場ではどのように感じているのか、または見えているのかといったことは想像しにくいものであり、映像を見て、先生の話を聞くことにより、今回参加できた先生方の高次脳機能障害のイメージが広がったことは確かだと思えます。

松島先生の発表は、実際臨床で治療されている患者さんの治療経過を動画とスライドで示してくれました。発症から約半年間の理学療法の記録であり、動画では視覚的に見ることで患者さんの障害レベルや回復過程がわかりやすく理解できました。実際のアプローチの映像も大変興味をひくもので、明日からでも臨床に役立てることができると感じた先生も多い事だと思えます。

山田先生には松島先生の発表を聞いて頂き、医師であり患者である立場から我々理学療法士へのご意見を頂きました。先生は、『理学療法士さんたちが、ここまで考えて取り組んで



が、ここまで考えて取り組んでくれていたことを知って大変ありがたく思い、また患者さんたちも安心してリハビリに取り組めるでしょうね」と言ってくれました。また、構音障害はみられますが「大阪はええとこやねえ」と会場を和ませて頂き笑いに包まれました。

今回の研修会に参加した先生方は、大変有意義な時間を過ごすことができたと感じています。これからも校友会理学療法部会は学術に加え、卒業生の縦と横の繋がりを築くことをめざして積極的に活動してまいります。今後も、校友会活動への皆さんの積極的な参加をお待ちし、平成19年度の校友会理学療法部会研修会の報告とさせていただきます。

1期生 千羽 壮二

『理学療法部会 学術研修会に参加して』

平成19年度の理学療法部会学術研修会に参加して、高次脳機能障害に関する貴重な体験談を聞くことができました。

講師の山田規敏子先生は、医師であり、三度の脳出血を経験した患者でもあります。先生は前向きに、好奇心を持って自らの障害を捉えようとして奮闘されてきました。高次脳機能障害とは、思考や学習、注意といった、人間特有の高度に発達した脳機能の障害で、外見からは解りにくく、周囲の理解も得られにくい障害であります。山田先生は、それは記憶の障害であると言っておられました。人間の行動は記憶に基づいている。過去の経験を記憶として脳に留め、必要に応じてそれを引き出し、その場にあった判断、行動をとる。この記憶を引き出すのに時間がかかる、あるいは間違った記憶を引き出してしまふというのがこの障害の根底にあるのだと。「なるほど」と思いました。物の使い方が解らない、返答が遅いなど、いづれも過去に学んだ事、経験して知っているはずの記憶をうまく活用できないために生じる問題であるのだと思えました。そして、活用できなくなった記憶を再び脳の中で整理し、必要な時に、必要な記憶を引き出せるようにしていくことがこの障害の克服には重要なのではないと思えました。

山田先生は、「患者さんには失敗もたくさん経験させてあげて下さい」とも言われました。日頃から私は、失敗は患者さんに良い学習効果を与えないのではと考えていたので、この言葉には興味を持ちました。失敗することによって自分の能力を知り、間違った判断をしてしまったという事が、次に活かされるのだというのです。

先生のこの言葉には強い説得力を感じました。医師として、患者として、実体験に基づいて出た言葉だからだと思えます。症例発表をして頂いた松島先生も、治療では患者さんに様々な経験をしてもらおうと言っていました。成功も失敗も経験として記憶され、患者さんに変化をもたらすことを学びました。

今回の研修会では、高次脳機能障害の根底にあるもの、その障害を負った患者さんの苦悩が少し垣間見えた気がします。同時に、日々の臨床で患者さんが見せる様々な症状に対し、自分がいかに無理解であったかを痛感しました。なかなか動いてくれない人、呼びかけに応じてくれない人、患者さん本人が一番もどかしさを感じ、その状況から抜け出したいと切に願っているとしたら、その人たちに不用意な発言をして傷つけてはいないだろうかかと振り返りました。

今まで自分が患者さんにかけて言葉を思い出し、患者さんの心の理解に今まで以上に真摯に向き合わなければという気持ちになりました。

今回参加し、臨床に役立つ話を聞くことができました。今後も校友会の研修会には積極的に参加していきたいと思えます。

相原第二病院
リハビリテーション科
10期生 丸岡 隆

平成18年度 卒業生 表彰者 一覧

関西医療学園専門学校 優秀表彰生

- ◎学校長賞
 - 東洋医療学科 岩橋 文香
 - 東洋医療鍼灸学科 北邑 典子
 - 高木 修
 - 柔道整復学科 利川 真一
 - 立田 一彦
 - 松永 大地
 - 津久井 厚
 - 理学療法学科 鍛野 良平
- ◎大阪府知事賞
 - 柔道整復学科 多田 喜次
- ◎東洋療法学校協会会長賞
 - 東洋医療学科 渡邊 尉斗
 - 東洋医療鍼灸学科 山下なぎさ
- ◎全国柔道整復学校協会会長賞
 - 柔道整復学科 橋川美由起
 - 吉野 潤一
- ◎全国私立リハビリテーション学校 連絡協議会会長賞
 - 理学療法学科 中口 宏美
- ◎全日本鍼灸学会会長賞
 - 東洋医療鍼灸学科 山下なぎさ
- ◎全日本鍼灸マッサージ師協会会長賞
 - 東洋医療学科 田附久美子
 - 東洋医療鍼灸学科 木村 美佐
- ◎日本鍼灸師協会会長賞
 - 東洋医療学科 中川 紘子
 - 東洋医療鍼灸学科 夜久 暁子
- ◎日本柔道整復師協会会長賞
 - 柔道整復学科 井上 裕史
- ◎日本理学療法士協会会長賞
 - 理学療法学科 今岡 真和
- ◎大阪府鍼灸マッサージ師協会会長賞
 - 東洋医療学科 大塚 真史
- ◎大阪府鍼灸師協会会長賞
 - 東洋医療鍼灸学科 加茂 翼
- ◎大阪府柔道整復師協会会長賞
 - 柔道整復学科 藤西 勝
 - 螺澤 敏憲
- ◎関西医療学園校友会会長賞
 - 東洋医療学科 九鬼 泰
 - 東洋医療鍼灸学科 清水 聖子
 - 橋本有希子
 - 柔道整復学科 中野 梓
 - 堂野 耕一
 - 名倉 正展
 - 山田 潔
 - 理学療法学科 若杉謙次郎

関西鍼灸大学 優秀表彰生

- ◎学 長 賞
 - 大西亜矢子
- ◎全日本鍼灸マッサージ師協会会長賞
 - 川口 絵美
- ◎日本鍼灸師協会会長賞
 - 百合 邦子
- ◎大阪府鍼灸マッサージ師協会会長賞
 - 北川 洋志
- ◎大阪府鍼灸師協会会長賞
 - 横地 克信
- ◎全日本鍼灸学会会長賞
 - 新名 彩華
- ◎関西医療学園校友会会長賞
 - 田坂 和子
 - 坂口 実代

学校法人関西医療学園 平成18年度収支決算報告

■資金収支計算書

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

■消費収支計算書

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異. Includes sections for 消費収入の部 and 消費支出の部.

■貸借対照表

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Includes sections for 資産の部 and 負債の部.

■基本金の部

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Details of fund balances.

■消費収支差額の部

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Summary of consumption surplus/deficit.

学園コーナー

関西医療学園専門学校

平成20年度 試験日程及び試験科目等の概要

【内部進学試験】

Table with 5 columns: 対象, 募集学科, 願書受付期間, 備考. Details for internal advancement exams.

※「対象」欄の「専門学校」は関西医療学園専門学校各学科、「大学」は関西医療大学からの募集です。

【一般・学士・医療資格者・社会人・公募制推薦（高等学校・校友）・柔道推薦・推薦】

Large table with 5 columns: 学科, 願書受付期間, 試験日, 試験科目・試験時間. Details for general and recommended exams.

※東洋医療鍼灸学科、柔道整復学科のうち、欠員のある学科のみ、平成20年2月3日（日）に学士、医療資格者、社会人入試（D日程）、柔道推薦入試（C日程）を実施します。

平成19年実施 国家試験日及び合格者数

平成18年度 関西医療学園専門学校 卒業生

	平成18年度卒業生			既卒者			試験日	合格発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
あん摩マッサージ指圧師	26	26	100.0	0	0	—	2/24	3/26
はり師	80	77	96.3	11	2	18.2	2/25	3/26
きゅう師	80	76	95.0	12	3	25.0	2/25	3/26
柔道整復師	111	108	97.3	29	8	27.6	3/4	3/26
理学療法士	40	38	95.0	3	2	66.7	3/4	4/10

平成18年度 関西鍼灸大学 卒業生

	平成18年度卒業生			既卒者			試験日	合格発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
はり師	82	74	90.2	43	3	6.98	2/25	3/26
きゅう師	82	74	90.2	42	4	9.52	2/25	3/26

大学院の入学試験 日程について

関西医療大学大学院は、平成19年4月に開学し、今年度第2期生の入学試験を下記日程で実施する予定です。

【A 日程】

- ◎試験日/平成19年10月14日(日)
- ◎出願期間/平成19年10月1日(月)～10日(水)
- ◎合格発表/平成19年10月22日(月)

【B 日程】

- ◎試験日/平成20年3月1日(土)
- ◎出願期間/平成20年2月12日(火)～27日(水)
- ◎合格発表/平成20年3月7日(金)

【試験科目】小論文、英語・専門科目の中からいずれか1科目選択

【入学検定料】3万円

◎学生納付金

入学金 免除

授業料 120万円(年間)
詳細については、関西医療大学大学院学務課までお問い合わせ下さい。

関西医療学園専門学校 学校行事の報告と案内

例年、専門学校では学園祭などの学校行事を催しています。本年度も次の通りとなっておりますのでお誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【報告】

新入生歓迎会

開催日：平成19年4月15日(日)
場所：神戸フルーツフラワーパーク
観光バスをチャーターして神戸フルーツフラワーパークへ行きまし
た。
バーベキューを行い新入生と楽しいひとときを過ごしました。

バーベキュー大会

開催日：平成19年6月17日(日)
場所：本校本館3階テラス
学校近隣に住む下宿する学生さんの親睦を深めるため、学生会と教員が中心になってバーベキュー大会を催しました。先生方よりご厚志を頂戴いたしましてありがとうございます。

【案内】

学園祭

開催日：平成19年10月27日(土)

11時～17時
10月28日(日)
10時～15時

場所：専門学校・本館及び別館
【鍼灸について】
学生会が中心となり、学園祭で鍼灸を行っていただきます。学園祭の恒例の行事として、使用した鍼を供養します。ぜひ、鍼灸当日はご参加いただきますようお願いいたします。

関西医療大学 行事案内

本年も、秋の恒例行事となりました「公開講座」ならびに「学園祭」を左記の通り開催致します。多くの皆様方のお越しを心からお待ち申し上げます。

学園祭

毎年、近隣住民の方々に多数ご参加頂いている学園祭につきましても、現在、学生の実行委員会により準備が進められています。例年通り各種イベントの開催をはじめ、模擬店の出店、各クラブの実演などが行われる予定です。

ご家族連れでお越し頂いてはいかがでしょうか。
●日程 平成19年11月3日(土)・4日(日)
●場所 大学キャンパス内

看護学部設置構想にNSN

関西鍼灸大学は、平成十九年四月に理学療法学科を加え関西医療大学へと名称を変え、来春(平成二十年)には、柔道整復が学べるヘルスプロモーション整復学科を開学します。更に医療大学としての充実と時代の要請にこたえるべく平成二十一年度には、東洋医学の理念を看護学に融合し実践できる看護士の養成を目指す保健看護学部保健看護学科(構想中)を開学する予定です。

二年後の開学構想中ではありませんが現在、学園を挙げて開設の準備を進めております。校友のご支援を宜しくお願い申し上げます。

入学試験

平成20年度からヘルスプロモーション整復学科を新設します。現在、医療へのニーズは、現代病、ストレス社会、高齢化社会への対応など多様化しており、その中で柔道整復師へのニーズもますます増えています。そこで、本学では、こうした「ココロ」と「カラダ」を元気にする健康づくりとは何かを追究

関西医療大学 平成19年度 公開講座 (通算第22回) 開催概要

- 講座名 関西医療大学 平成19年度公開講座 (通算第22回)
- 対象 地域住民120名を予定
- 日時・会場
(1) 日 時……平成19年10月20日(土) 午後1時30分～4時
(2) 会 場……関西医療大学
「診療・研究棟 4階ホール」
大阪府泉南郡熊取町若葉2丁目11番1号
電話 (072) 453-8251
(JR阪和線：熊取駅から
南海ウイングバスで約15分
※熊取駅からは無料送迎学園バスもご用意します。
南海本線：泉佐野駅から
南海ウイングバスで約30分)
- メインテーマ……「長寿と東洋医学」
- プログラム (総司会 教授 郭 哲次)
(1) あいさつ 学長 吉益 文夫
(2) 講演 「こころの健康・からだの健康」
和歌山県立医科大学 医学部神経精神医学教室 教授 篠崎 和弘
(3) シンポジウム (司会 教授 吉田 宗平)
①テーマ「中高年からのこころの健康・からだの健康」
②シンポジスト
・「東西医学による中高年(者)の健康維持」
准教授 近藤 哲哉
・「東洋医学でみるこころとからだの健康」
講師 谷 万喜子
・「総合討論」(質疑応答)
- 受講料……無料
- 申込先・問い合わせ先 関西医療大学 公開講座実行委員会 (072) 453-8251



関西医療大学(現関西鍼灸大学)

平成20年度 試験日程及び試験科目等の概要

◆入学試験予定

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (東医, トレ, PT, ヘル), 出願条件 (※1), 選考方法 (※2), 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間 (※3), 合否発送日, 1次手続締切 (※4), 2次手続締切 (※5), 備考. Rows include 推薦入学 (指定校制, 公募制A日程, 公募制B日程, 校友子弟), AO選抜, 社会人入学.

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (東医, トレ, PT, ヘル), 選考方法, 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間 (※3), 合否発送日, 1次手続締切 (※4), 2次手続締切 (※5), 備考. Rows include 一般入学 (A, B, C日程), センター利用 (A, B日程).

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (東医, トレ, PT, ヘル), 選考方法, 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間 (※3), 合否発送日, 1次手続締切 (※4), 2次手続締切 (※5), 備考. Row includes 編・転入学 (※11).

- (※1) 指定校制、公募制・小論文方式、校友子弟推薦の出願基準は、この他に高等学校在学中（調査書発行時点まで）の欠席日数が25日以下（事故や怪我による長期入院は考慮する）であること。
(※2) 選考には、いずれも書類選考を含む。
(※3) 出願期間は、一般入学C日程、AO選抜B日程を除き、締切日消印有効。
(※4) 1次手続内容：入学金
(※5) 2次手続内容：授業料＋手続書類
(※6) 志願者が大学、短期大学、医療系専門学校の卒業者の場合、評定値による出願条件は除外する。
(※7) AO選抜の募集は、東洋医療コースのみ。（スポーツトレーナーコースの希望者は、「トレーナーチャレンジ制度」を利用してコース変更ができる→推薦入学・基礎学力検査方式で受験）

- (※8) 一般入学A日程の成績上位者を特待生として採用。推薦入学全区分、AO選抜、社会人入学A日程合格者が特待生採用を希望する場合、特待生採用選考として一般入学A日程学科試験を受験、その結果により判定。（スカラシップチャレンジ制度）
(※9) 「国語」「外国語」について2教科受験した場合は高得点の教科を合否判定に使用。「地歴」「公民」「数学」「理科」について2教科・2科目以上受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。前年度のセンター試験の成績利用も可。
(※10) センター利用試験受験者が同一日に実施される一般入学を併願する場合には、センター利用試験の個別検査（面接）の受験は免除。
(※11) 編・転入学の受け入れ年次は、本人の資格取得状況、学習歴等に応じて、2・3・4年次のいずれかとする。
※その他 各選考ともに入学辞退申し出期限は、平成20年3月31日（月）午後5時とする。

平成18年度 関西鍼灸大学 卒業記念事業決算報告

Table with columns: 収入の部 (科目, 金額), 支出の部 (科目, 金額). Rows include 前年度繰越金, 卒業記念アルバム費, 卒業記念パーティー費, 卒業記念品代, お祝い金, 預金利息, 合計.

平成18年度関西鍼灸大学卒業記念事業決算について、以上のとおり報告いたします。平成19年6月22日

卒業記念アルバム実行委員会 実行委員長 新開 美香
卒業記念パーティー実行委員会 実行委員長 橋本 賢太

左記の監査の結果、公正かつ正確であることを認めます。

クラス担任会議議長 吉備 登
学生部長 東家 一雄
学務課学務係 堺谷 栄理子

「関西医療学園奨学基金寄付金」について（お願い）

下記記載のとおり募集しておりますので、お引き受け賜りますようお願い申し上げます。

- 1. お願いする寄付金額 1口 2万円
1口以上、口数によらず応分のご協力をお願い致します。
2. 募集期間 平成19年7月～平成24年6月
3. 申込み先 関西医療学園法人事務局
〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2丁目11番1号
TEL.072-453-8251

4. 税法上の減免税措置

この寄付金は、「特定公益増進法人」に対して支出した寄付金として税法上、法人及び個人とも減免税措置が受けられます。ただし、新入生及びその父母等については、入学した年の12月31日までに寄付された場合、税法上の減免税措置を受けることはできません。

学 生 募 集

来春（平成20年4月）

関西医療大学保健医療学部 柔道整復が学べる学科誕生！

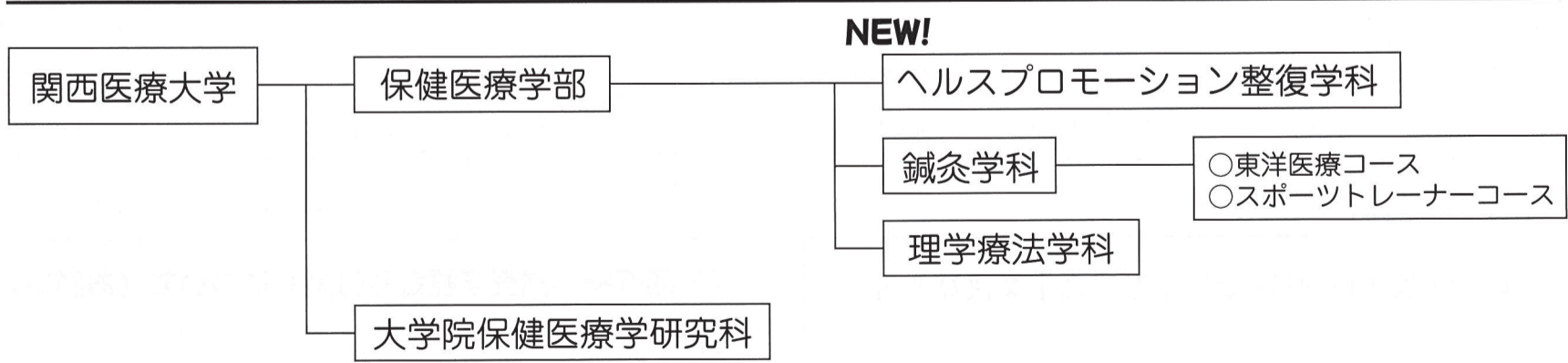
ヘルスプロモーション整復学科

柔整の技と運動指導で人々の健康づくりに役立てる！
新しい次世代型の柔道整復師をめざす。



ヘルスプロモーション整復学科取得可能資格

柔道整復師国家試験受験資格
健康運動実践指導者受験資格（健康・体力づくり財団）
スポーツプログラマー受験資格（日本体育協会）



Open Campus 2007 最終日程 10/21(日)

入試などに関するお問い合わせは 関西医療大学 学務課 072-453-8251
入試テレホンサービス 072-453-8500
ホームページ <http://www.kansai.ac.jp> まで

海外研修報告

上海中医薬大学

研修を終えて
関西医療大学 客員教授
鐘 祥華

この度、関西医療大学の9名の学生と専門学校の教員1名を率いて、夏休みの期間（8月12日～19日まで）を利用して、上海中医薬大学へ、鍼灸

研修を行って参りました。初日は、上海中医薬大学国際教育学院の院長蕭殿先生により、歓迎の挨拶を兼ねて、簡単な開講式が挙行されました。挨拶の中に、上海中医薬

大学と関西医療学園、関西医療大学との間に二十年の友好学術合作関係があり、（1986年から友好姉妹学校関係が締結された）今まで、教員間の学術交流、共同研究が盛んに行われていました。しかし学生の短期研修は、今度三回目のこと、是非ともこれから定期的に来て頂くよう期待しております。そして関西医療学園の研修生を歓迎するために、オリンピックホテルで、歓迎会を催して下さいました。

初日の研修は、中国の先生から、経穴の部位、針刺の角度、深度、危険部位について授業してくれました。経穴標本も見学しました。ただ一日の授業だけで、日本では、見れない解剖学の知識を得られました。

鍼灸研修は、午前中の臨床実習が、四人ずつを二班に分けて、上海中医薬大学の附属曙光病院と静安区中心病院で、実施されました。その二つの臨床外来には、毎日大勢の患者さんが来られることに学生がびっくりされました。中国の先生は、患者を診察しながら、患者の病状、治療方針と治療方法について細かく説明して下さい、学生の質問に対して丁寧な解答を行いました。

午後の教室授業は、上海市内の教育会堂の教室で行い。四回の講

義には、「舌診と八綱弁証」・「脳血管障害の後遺症、耳鳴り、難聴の針灸治療」・「アレルギー疾患の針灸治療」・「婦人病の針灸治療」について説明して下さいました。学生としては、初めての授業なので、みんな興味深々に、真面目に講義を受けました。そして、自分自身も中国の鍼灸治療を体験できました。

研修の合間に、上海中医薬大学の医学歴史博物館、中葉草標本室、中国名中医の特殊治療外来、推拿外来などを見学しました。上海滞在中に、上海市内の観光、中国のおいしい中華料理にも楽しめました。

研修内容は経穴実習、付属病院における臨床見学（針灸科・推拿科）、上海中医薬大学の教授による講義などです。今回の講義は「婦人科疾患」、「アレルギー疾患」、「脳血管障害による後遺症」などに対する針灸治療について行われました。これらの講義は各先生方の臨床経験に基づいた内容で、先生方の経験的な取穴、刺法、治療手順など大変興味深いものでした。また、講義の中で実際に私たちに鍼灸術をしていただいた経験は大変貴重であったと思われました。1週間の研修期間で盛り沢山の内容でしたが、その中でも針灸治療について報告させていただきます。



一週間ごく短かな研修を通してまして、学生たちは、直接自分の手で中国医学に触れ、中国医学の奥深さが感銘されています。帰国になってから、是非是非これからこのような研修を続けるように、学生の声が高まっています。校友会の皆様も、是非とも、奮って参加して頂くようお願いいたします。

上海短期研修に参加して

関西医療学園専門学校東洋医療科教員
宮井 健二

（はじめに）

今回、昨年に引き続き2回目の上海中医薬大学への研修に参加させて頂きました。昨年は初めての研修参加ということもあり、毎日緊張と驚きの連続であったことを覚えています。今回は昨年に比べて、少し余裕をもって研修に参加できたように思われます。

研修内容は経穴実習、付属病院における臨床見学（針灸科・推拿科）、上海中医薬大学の教授による講義などです。今回の講義は「婦人科疾患」、「アレルギー疾患」、「脳血管障害による後遺症」などに対する針灸治療について行われました。これらの講義は各先生方の臨床経験に基づいた内容で、先生方の経験的な取穴、刺法、治療手順など大変興味深いものでした。また、講義の中で実際に私たちに鍼灸術をしていただいた経験は大変貴重であったと思われました。1週間の研修期間で盛り沢山の内容でしたが、その中でも針灸治療について報告させていただきます。

1) 中国針
「中国針」というと、どういうイメージを持たれているでしょうか。「太い、長い、痛い」というのが、通常のイメージではないでしょうか。確かにそうだったものもあるでしょうが、実際に病院で使われているものは長さ1寸6分（50mm）、直径0.30mm（8番鍼）の鍼です。やはり「8番鍼」と聞くと痛いと思われるかも知れませんが、刺針されてみると痛みはありません。ただ、鍼の得気が全くありません。これは鍼の形状に秘密があります。日本で使われる鍼は所謂「スリオロシ形」です。これは打鍼法に用いやすく、刺入しやすいという利点があります。中国

針は「卵形」で鍼尖が卵のよう丸味を帯びているもので、曲がりくねりが刺入しにくいという特徴を持っています。

2) 得気
日本の鍼（スリオロシ形）と中国針（卵形）とは得気があるかどうかで、年々2回飛行機に乗ってわざわざ日本から治療に來られるそうです。

4) 施術
運動器疾患の場合、施術部位は局所が多かったです。深さは1～2cmほどで、直刺・斜刺の割合は半々ぐらいでした。針は置針で約20分で、20分未満では少ないそうです。手技は補瀉いずれを使うのか、何度か尋ねましたが、ほとんどが平補平瀉であると言われました。つまり慢性的な疾患の場合、虚実挾雜（必要なものが不足してなおかつ不要なものがあるという混雑した状態）という状態なので、手技は平補平瀉であると言われた。例えば、三陰交というツボを血虚に対して用いる場合であっても、血に対して用いる場合でも、手技は変わらない（平補平瀉）と仰っていました。

3) 適応症
付属病院で針灸治療に來られる患者さんの中で、最も多く見受けられた疾患は以下のものでした。
a) 頸椎症
b) 末梢性顔面神経麻痺
c) 脳血管障害の後遺症
d) 膝関節症
e) 腰痛（ヘルニア、坐骨神経痛、すべり症など）
f) 痩身
g) 頸肩腕症候群
h) 婦人科疾患

これらいずれの疾患にも効果を上げられているのですが、その中でも特に慢性的な運動器疾患の症状に対して著効を示しているように思われました。ヘルニアなどで長年、局所に痺れ、痛み、重だるさ、痛みを抱えている患者さんにとって、中国針の得気は堪えられないものとなっております。日本からわざわざ上海まで針灸治療を受け

中国研修について

東洋医療学科 3年
幸田 賢子

はじめに、中国研修の感想を述べると、とにかく臨床研修・講義・上海文化など全てにおいて充実していたということです。

臨床研修では、上海中医薬大学付属病院に行き、中醫師の先生が、患者さんを治療しながら一つ一つ丁寧に治療内容や手技を教えてもらいました。私が研修に行った日は、不妊・甲状腺疾患・運動器疾患・ダイエット・小児の斜頸等、様々な疾患を持たれた患者さんが治療に來ていました。実際に患者さんに触らせて頂くこともでき、見るだけでなく体験もできました。

標本見学は、午前・午後と一日見ることができ、標本に鍼を刺入して、どれ位の深さで、どの角度で刺入するのかなど、自分の手で確かめることができました。ここが日本と大きく違う所だと感じました。

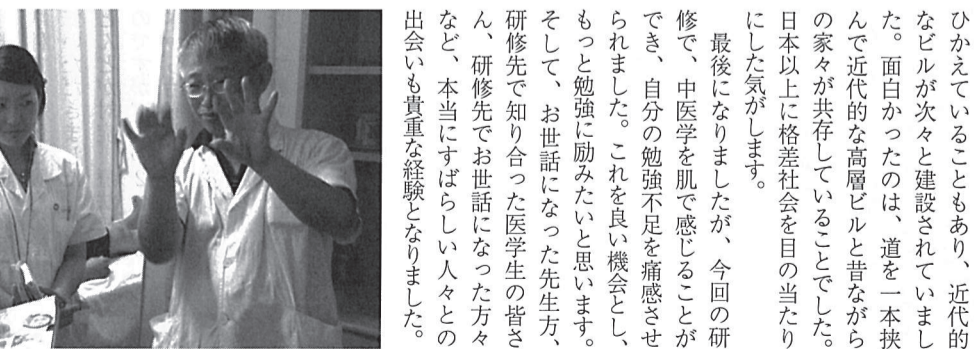
講義では、世界的に名医と言われる李國安先生の講義と実技を二日間も受けることができました。その実技の中で、実際に私も治療して頂くことになりました。下部を一言い当てられたのには驚きました。それから、治療に入ると、ひびきを自由自在に操り、李先生が「下腹部までひびかすからね」と言われると本当に下腹部までひびき足から伝わり、温かみが増していくのがよくわかりました。そして、その鍼がずっと置鍼している間も振動を続けているのにも驚きました。恐るべし李先生！です。

今回初めて、上海に行ったのですが、食事が脂っっぽいということを知っていたので、沢山の整腸剤とカロリーメイトを持って行ったのですが、結局使うこともなく、上海の食事は最高でした。上海と言えば、「上海蟹」が有名ですが、今回北京ダックの美味しいお店に連れて頂き、あまりの美味しさに

一人で多分一匹は食べたと思います。その他、魚介類や飲茶も美味しく、毎晩御馳走続きで、思わず研修だということを忘れる程でした。

夜は、ホテルで推拿マッサージや足ツボマッサージを受け、少しでも推拿の手技を習得して帰ろうと思っていたのですが、あまりの気持ちよさに寝てしまい、マッサージの人に「終わりますよ」と起こされるのが何回もありました。中国は今、経済発展が著しいと言われていますが、上海もその象徴の一つで、2010年に万博をひかえていることもあり、近代的なビルが次々と建設されています。面白かったのは、道を一本挟んで近代的な高層ビルと昔ながらの家々が共存していることでした。日本以上に格差社会を目の当たりにした気がします。

最後になりましたが、今回の研修で、中国医学を肌で感じる事ができ、自分の勉強不足を痛感させられました。これを良い機会として、もっと勉強に励みたいと思います。そして、お世話になった先生方、研修先で知り合った医学生の方々に、研修先でお世話になった方々など、本当に素晴らしい人々との出会いも貴重な経験となりました。



上海の食事は最高でした。上海と言えば、「上海蟹」が有名ですが、今回北京ダックの美味しいお店に連れて頂き、あまりの美味しさに

中国研修の感想

東洋医療学科 3年
島田 拓

時代を闊歩する街、上海。人々は活気に満ち溢れ、日本という高度経済成長、バブル期のような上海で、6年前とは全くといっていいほど街は姿貌を遂げていました。地下鉄・高速道路の急速な発展により自転車は激減し、物乞いの子供たちは姿を消し、高層ビルが立ち並び、有名ブランド店が乱立し、深夜遅くまで営業している歓楽街、まさに不夜城上海。

出発前、この研修についてどうもイメージがしにくかったです。一度は行ったことがある上海であっても、医療の現場ではどのようなことが行われているか全く分かりませんでした。中医薬大学の標本実習、病院での中国針・吸玉治療、食あたり。少し暗いイメージしかもつことができませんでした。鍼灸治療が、古典に基づく治療であるが故からでしょうか。自分の想像力が貧困で前近代的なことが行われていると思えなかつたです。行って気づいたこと。

結局、自分自身が色メガネでしか見ていなかったことです。それに尽きます。大学、病院は近代的な建物で衛生管理も行き届いており、食事も毎日おいしく頂けました。何かをとかやく講釈する前に、行って見て体験する。そこからしか本当のことは感じ取れないのだと思えました。この短期研修は、勉強になったというだけでなく、まだ自分の中にある先入観、偏見なるものを払拭してくれました。

中医は病や症状に対して弁証論治という診断方法があり、何故そのようになったのかをたどる理屈があります。それを丁寧に教えていただきました。名医と言われる方々にとっては常識のことでも我々にはまだ分からないこともたくさんあります。特効穴はともかく、説明のつくことは本当に丁寧に教えてくれました。

上海の名医の方々は、本当にいい顔をしています。優しく、朗らかで活き活きとしています。自信があり、心の余裕と豊かさを持ち合わせているからでしょうか。

それは、本当に患者に安心感を与えているのです。中医学といえど、も万能ではないのですから、治療においても全ての患者を救えるとは限らないはずですが、悔しさやもどかしさそんな葛藤が日々あつてもおかしくないはずなのですが、それが顔に全くといって表れておらず、とにかくいい顔をしていきます。それがこの研修で強く印象に残りました。

最後に、鍾先生、宮井先生の円滑な手配や心配りのおかげで非常に有意義で楽しい旅行になりました。一緒に参加したクラスのみならず、染川さんたちと一週間過ごせたことは二度とないくらい楽しい日々でした。もう一度行ってみたいというのが率直な感想です。

来年参加する人には、日本と中国どちらにも鍼灸治療が発展してきた国であり、どちらにも良い部分があるので、治療の幅を広げる為には本当に良い研修になると思えます。

中国研修を終えて

東洋医療学科 3年
橋本有美香

8月12日から19日にかけて、中国研修に参加させていただき、中国研修で行われていた推挙や鍼灸を体験して見ることができ、とても大きな経験となりました。

中国の鍼灸と日本の鍼灸は全然違います。中国の鍼灸は流派によって大きな差があるわけではなく、派によって全然違います。今回の研修先で勉強した鍼灸は普段習っているものとはまた違ったものでしたが、そういう違うやり方を実際に見学できたのはとても勉強になりました。また講義も先生の経験を交えてのものでとても興味深く、実際に治療を経験させてい

ただくこともでき、貴重な体験となりました。

治療を見学することや、講義を受けること、また実際に先生方に治療していただくこと、本当に勉強になることばかりでしたが、それでも一番印象に残っていることは先生方の気さくで優しい笑顔です。患者さんに接するときも私たちが話をするときも常に同じように優しい笑顔で接してくださいました。きっと先生の人柄に惹きつけられて通っている患者さんも多いのでしよう。治療中忙しくて、丁寧な説明してくださり、どんな質問にもしつかり答えてくださり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

見学や講義だけでなく、2日目には標本見学、博物館の見学もさせていただきました。標本見学では実際の臨床を踏まえての説明だったので、とても興味深かったです。国家試験を控え、解剖の勉強をしなくてはいけない時期なのでとても刺激になりました。博物館の見学や、標本の見学など、貴重なものがたくさんあつて、時間を忘れて見入っていました。

見学や講義などの勉強も楽しかったですが、毎晩の夕食も本当に美味しくいただきました。おいしい料理を囲んでの鍾先生のお話はとても興味深いものでした。それこそ時間を忘れて聞き入ってしまったものでした。中医学の奥深さにはこれまでなかなか難しく感じていたのですが、それを払拭してしまふものでした。中医学をこれからはしっかりと学んで少しずつでも自分のものにしていきたいと思えます。

今回の研修は大抵がクラスメイトであり、引率の先生も2年生の時に担任を持っていた宮井先生で、なんだかプチ修学旅行のようなどとも和気藹々としたものとなり、毎日朝から晩の自由時間までとても充実したものとなりました。

諸先生方、そして今回一緒に研修を受けたみなさま、本当に充実した研修となりました。本当にありがとうございました。そしてなにより、誘ってくれたひろむちゃん、どうもありがとうございました。締め切りぎりぎりやっただけね(笑)

中国研修を終えて

東洋医療学科 3年
山本さちよ

私は、上海研修の申し込み期限を過ぎ、バスポート提出の期限もオーバーし、すべり込みでこの研修に参加した。何の予備知識も持たず、ただただ、ぶっつけ本番感覚で、2年生の頃から上海研修には興味があり、研修に行けば自分の中で何か変わるのではないかと、思い、何か行くきっかけがほしかつた。結局、偶然地下鉄で川野君に出会ったことがきっかけとなり、研修参加を決めた。今回の研修参加もそうだが、自分の周りで見つけているすべてのことは、偶然の集まりだと改めて実感した。そして、その偶然をいかに生かすかによって、ただの偶然の集まりを必然でかきかえられない経験にすることができるとは思えないだろうか。

何とか準備を整え、無事に始まった上海研修。しかし事前にやるべき中医学の勉強はほぼ皆無。あんなのは好奇心と愛嬌だけ。周りの仲間のおかげで無事に上海研修を終えた。人・食べ物・景色・建物・空間・新たな笑顔など、出逢いの連続。

研修を終えてから、周りの人たちに決まって聞かれることは、「勉強になったか?」という言葉。7日間も費やしたのだから、「勉強になりました!」と二つ返事でこたえるくらいでないといけないう。しかし私はこの問いかけに対して、「勉強になったかどうかはわからないけど、収穫はありました!」と応えている。私は中医学についてほとんど勉強してないので、「勉強になった」と言えるほどの土台を持ち合わせていなかった。そのため、「勉強になった」とは残念ながら恥ずかしくていえない。ただ、自信を持って「収穫があった」といえる。その「収穫」とは、上海でお世話になった方々の笑顔、笑い声、雰囲気、病院の空気、空間など、日本では味わったことのないパワーを肌で感じたということだ。これは実際に対峙しなければ得ることのできないパワーだと思ふ。

パワーの中でも一番衝撃を感じたのは、笑顔、笑い声のパワーだ。これらのパワーを感じたことにより、私は今まで感じていた以上に自分のちっぽけさを実感した。私が勤務している接骨院も笑顔、笑い声が絶えないといわれている。しかし、上海でのそれはレベルが違いすぎる。上海の先生方の笑顔の奥には、先生方が積んでこられた経験や自信が秘められている。自分自身のことに対する自信、患者さんとの信頼関係に対する自信、その自信を基に生まれる笑顔と私たちの笑顔では雲泥の差がある。私たちは目の前のことだけに満足し、深さが無い。どこでも足が着く浅い海のような。鍼灸師は、広い海のように、患者さんが安心して入れる浅い部分と、いざという時のための深くにある深い部、と持たなければならぬ。



実際に体感しなければわからない。自分のちっぽけさも、周りの大きさも。「百聞は一見にしかず」である。でも今回の経験も、これからの経験からすれば一つのきっかけにすぎない。このきっかけを次にどう生かすか。大切なきっかけにするためにも、ぜひまた上海に行きたい。

今後多くの人が上海を訪れることを望んでいる。最後になりましたが、鍾先生には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。また、今回の研修で出逢った多くの人々に感謝します。ありがとうございました。

昨年引き続き、今年も行ってきました!上海1週間。今年も参加者7人中6人がクラスメイトということもあって、和気藹々と勉強に実習にグルグルに買入る。マッサージに観光とエネルギッシュで非常に内容の濃い日々を過ごすことができました。

大まかな日程は昨年と同じでしたが、2回目の参加ということもあり時間配分や細かい内容について私の意見を取り入れてくださってありがとうございました。感謝しています。

昨年とは違い、今年の病院実習では、私たち以外にも実習生が多く、通訳の先生の計らいにより特別に中医内科の見学や漢方薬の処方・実習をさせていただきました。龍華病院の鍼灸科では、どっと押し寄せてくる患者をこなすのに一杯一杯という感じで舌診、脈診などは新患のみ行っていました。とにかく時間との戦いに勝たないと終わらないので、脈なんて診てる暇無し!と、バタバタしているのですが、中医内科では、ゆっくり座って西洋医学的検査結果を照らし合わせながら問診、脈診、舌診

中国研修に参加して

東洋医療学科 3年
牛島佐知子

今年も日本では味わえない貴重な体験を沢山させていただきました。この研修に関わってくださった先生方他、現地の方々みなさんに感謝しています。

この経験を活かし、より良い治療家になるために、日々の勉強を怠らず成長し続けていきたいと思えます。

今年も日本では味わえない貴重な体験を沢山させていただきました。この研修に関わってくださった先生方他、現地の方々みなさんに感謝しています。



を中心に漢方薬を処方していただきます。料金も違うようですが、ここでは毎回行っていました。中医内科の先生のもと私も脈診、舌診をさせていただきましたが、実際に患者さんの目の前で病の状態や脈状、舌診の説明や私の間違いについても先生と患者さんから詳しく教えていただくことができ、とても勉強になりました。

また2日目の曙光病院・小児推拿科では斜頸と腹瀉の治療を教えてくださいました。推拿治療のほとんどが対症療法になるらしいのですが、この2つの疾患のみ根本から治療ができるということもあり、患者数も多かったです。

昨年は小児腹瀉の患者さんが来なくて教わる機会がなかったのですが、今年は腹瀉の患者が来院してくれたお陰で小児特有の手掌にある経穴や実技の方法など実践を含め、教えていただくことができました。とても嬉しかったです。

今年も日本では味わえない貴重な体験を沢山させていただきました。この研修に関わってくださった先生方他、現地の方々みなさんに感謝しています。

今年も日本では味わえない貴重な体験を沢山させていただきました。この研修に関わってくださった先生方他、現地の方々みなさんに感謝しています。

上海中医薬大学
短期研修に参加して

東洋医療学科 3年

川野 智

私がこの上海研修に参加しようと思ったのは一年前です。去年参加した牛島さんに古代九鍼の標本を見せてもらったときに、自分も欲しいと思ったのがきっかけでした。そして今年、募集期間ギリギリまで迷いましたが、同じクラスで参加する人がいるのを知り参加を決めました。

上海での一週間は一日二十四時間では足りないくらい内容の濃いものでした。午前は上海中医薬大学の付属病院で推拿治療や鍼灸治療の見学、午後は講義、標本実習は一日取ってもらいました。また晩御飯は毎日豪華で観光や買い物など勉強以外の面もとても充実しており、アツという間の一週間でした。

推拿治療では先天的斜頸の治療が特に印象に残りました。日本では斜頸の子は生まれてすぐに手術をするらしいのですが、中国では斜頸は推拿で治療するのが当たり前です。手術は推拿治療の開始が遅れたりして推拿での治療が難しくなった場合に行うようです。鍼灸治療は静安病院と曙光病院で見学させていただきました。どちらの病院でもベッドの他に治療用の椅子があり、座って治療を受けている患者さんがたくさんいました。静安病院では主に灸頭鍼と吸い玉、鍼通電を使って治療していました。なかには椅子に座って腕と脚に三十か所以上も灸頭鍼をしている患者さんもありました。あれほど多くの灸頭鍼をしている人を見たことがなかったのでびっくりしました。

また、漢方薬を処方しているところなど、普段は見ることができないところも先生の「厚意で見せていただきました。漢方薬の材料にはセミの抜け殻もありました。咳や喉の痛みに効くそうです。曙光病院ではさまざまな症状の患者さんを李先生が手技だけで治療していました。李先生には午後の講義のときに実際に鍼を刺してもら

いました。中枢方向に響かせる、末梢方向に響かせる、響かせる場所、温かく感じさせる、冷たく感じさせる、などを手技だけで自由自在に操っていました。また鍼通電と同じ効果がある手技をやっていたら、先生が手を放した後も鍼が一定の間隔で振動していました。手技をしているときにじつと見ていたものが何をやっていのか全く分からず、李先生が魔法使いのように思えました。

標本実習では癌門や肩井などに実際に鍼を刺して事故を起こさないような角度、深さなどをこの眼で確認することができました。教科書的に知っていても実際に眼で見るとは大違いです。これはこの研修に参加しないとできないことなので、これだけでもこの研修に参加する意味はあると思います。

晩御飯は毎日食べきれないほどたくさん料理に囲まれました。北京ダックのような高級料理も食べることができました。去年行った人はお腹を壊して大変だったと聞いていたので不安でしたが、何事もなくおいしくいただけだったので良かったです。参加するきっかけとなった古代九鍼の標本の他にも中国鍼や棒灸、吸い玉、鍼通電の機械などいろいろな物を買いました。これからの治療に少しでも役立てたいと思います。

この研修に参加して、今まで自分がどれだけ狭い世界で生きてきたのかを強く感じました。自分で体験して初めて分かる、感じるものがたくさんありました。自分の世界を広げようと努力することがいかに大事であるかを改めて知ることができ、人間的にも少しは成長できたのではないかと思います。最後にになりましたが、このような充実した研修にして頂いただけでなく、私たちのわがままにも快く付き合ってくれた鐘先生に深く感謝申し上げます。また、宮井先生をはじめ参加された方々のおかげで、初めての海外旅行がとても良い思い出となりました。特に人見知りの激しい自分にとっては宮井先生や同じクラスの私たちの存在がとても心強かったです。ありがとうございました。また機会があれば参加したいと思っております。

まとめ
この研修に参加して、今まで自分がどれだけ狭い世界で生きてきたのかを強く感じました。自分で体験して初めて分かる、感じるものがたくさんありました。自分の世界を広げようと努力することがいかに大事であるかを改めて知ることができ、人間的にも少しは成長できたのではないかと思います。最後にになりましたが、このような充実した研修にして頂いただけでなく、私たちのわがままにも快く付き合ってくれた鐘先生に深く感謝申し上げます。また、宮井先生をはじめ参加された方々のおかげで、初めての海外旅行がとても良い思い出となりました。特に人見知りの激しい自分にとっては宮井先生や同じクラスの私たちの存在がとても心強かったです。ありがとうございました。また機会があれば参加したいと思っております。

第56回(社)全日本鍼灸学会
学術大会から見える鍼灸の現況



総括

関西医療保健学部 若山 育郎
鍼灸学科教授

第56回(社)全日本鍼灸学会学術大会(大会長 森田 潔・岡山 大学大学院教授、実行委員長 内田 輝和・岡山地方协会会长)が平成19年6月8日(金)から10日(日)まで3日間にわたり岡山県倉敷市で開催されました。岡山では、1985年(第35回大会)、1992年(第42回大会)に続いて3回目の開催です。大会テーマは「輝く鍼灸―これからの挑戦、サプテームは「スポーツ分野における鍼灸の役割」でした。

内田実行委員長によれば、2005年に開催された岡山国体において、この地の鍼灸師が鍼灸トレーナー活動を行い、大変好評を得たそうです。岡山では、このようにスポーツ鍼灸が少しずつ根付いてきています。サプテームは、まさにこの方向に沿ったもので、特別講演「筋肉を科学する」、教育講

演「スポーツ栄養を考えた」、「スポーツと免疫」、「シンポジウム「スポーツ鍼灸の研究」、実技セッション「スポーツ障害に対する実技」、スポーツディスカッション「スポーツネットワークのスポーツ鍼灸への取り組みと今後の展望」、市民公開講座「アスリートへのメデイカルサポート―障害の

予防・診断・治療」など連日このスポーツ鍼灸を取り入れた企画がなされたことが最も大きな特徴でした。実際会場でも、スポーツに関心のある若手研究者が熱心に聞き入っていたのが印象的でした。今後の鍼灸の発展を考えると、私たち教育機関としても大きな力を注いでいかねばならない分野です。

鍼灸のこれからの役割として次に重要なのが、予防医学への貢献です。大会では、セミナー「福祉における鍼灸の役割」が行われました。これも岡山大会実行委員会の「病気になるないため、出来るだけ最後まで介護を受けないため、鍼灸師がそれを果たする担い手になろう」という思いからでたものです。最後に、もう一つ重要なのが患者への鍼灸の応用です。今回、「癌と鍼灸」と題したシンポジウムが開催されました。タイトルが「癌と鍼灸2」であったことからわかるように、このテーマは第53回千葉大会(2004年)で好評を博し、今回2回目の開催

でしたが、非常に充実した内容でした。以上からもわかるように、疾病の経過を横軸にとると鍼灸の応用について私たちが今後どこに力を注いでいくべきかという、「スポーツ鍼灸」、「予防鍼灸」など疾病になる前の段階における役割と「癌と鍼灸」などのようにどちらかといえば終末期における役割の2つだと思われます。そのことをあらためて教えられた大会でした。

本学からは、シンポジウムII「お灸の研究―艾の特徴の解明」において戸田静男教授が「艾の生化学的特性とその作用に対する研究」をセミナーI「こまごまわかった鍼灸医学―基礎と臨床の交流テーマ」において栗林恒一教授が「膠原病の発症機序―基礎医学の立場から」、実技セッション「臨床の実際」において王財源講師が「中国頭針治療法―八卦頭針法」をそれぞれ発表しました。また、一般演題では、本学および関連施設から18の発表を行いました。

さて、倉敷市は岡山県第2の都市で人口約47万人を有する市です。市の中心部の倉敷川沿いに有名な美観地区があります。大会は、この美観地区内の倉敷市芸文館、倉敷市民会館で開催されました。大会参加者が宿泊したホテルもほぼこの周辺にあり、毎朝大会会場まで歩いて行きましたが、白壁・なまこ壁の屋敷や蔵が並ぶ倉敷川の景色はとても心を和ませてくれました。このような設定はこの美観地区を擁する倉敷市ならではのことで、この地に大会を開催していただいたことに大変感謝をしています。参加者は連日講演を聴き、あるいは一般演題のディスカッションに参加し、それらを堪能したのち、倉敷川畔を散策し、土産物屋に立ち寄りたりすることができた、非常に印象的な大会でした。

トピックスI「安全鍼灸の行方」
関西医療保健学部 榎田 高士
鍼灸学科教授

「安全性委員会のワークショップ」および「安全性・リスクマネジメント」のセッションについて報告する。

ワークショップのテーマは「2003~2006年発表された鍼灸の有害事象報告(国内および海外文献)」、「指サック・グローブ装着の是非に関する議論」の2題であった。有害事象報告は、近年医学雑誌で発表された鍼灸の有害事象に関する情報を整理し、その傾向を知り、防止策について数年に1度行われているものである。国内における「有害事象報告」では異物(折鍼・埋没鍼等)が17件と最も多く、感染、気胸を含む臓器障害がそれぞれ7件、神経障害4件、灸による皮膚病変(癌・火傷含む)など50件の文献が発表されていた。1997~2002年の報告(49件)と比べて感染の件数が少なくなり、異物の報告が多くなっていた。これらは生体内にある鍼の存在がMRIによる3D描出法で確認が容易に、鮮明に描出できるといふ検査方法論を示したもので、折鍼を侵襲の少ない腹腔鏡で摘出したという手技を示したものであり、伏鍼の新しい描出法、摘出手技を用いたために報告が増えたものと分析されていた。過去に行われた埋没鍼の存在も否定できないが、ディスプレイザブル鍼が普及した今日も伏鍼の報告がなされていることに驚くが、今後、単回使用率(17年3月に制定されたJIS規格による)の使用によりこの件数は減少すると思われる。感染の件数は1997~2002年の報告と比べて減少していたが、鍼治療によるMRS A感染が報告されていた。また、過去にも報告があるように膿瘍などの感染症例には糖尿病を基礎疾患としているものが多く、免疫力低下の疑われる患者への感染防止が啓蒙されていた。

海外における「鍼灸の有害事象に関する論文調査」では、36文献検索され、16文献が感染、臓器損傷・異物が13件、神経傷害などその他7文献と報告されていた。論文はイギリス、アメリカ、韓国、台湾、香港、スペイン、ドイツ、フランス、オーストラリア、カナダ、クロアチア、ギリシャ、イラン、イタリア、マレーシア、ポーランドなど16か国からのものであり、世界に鍼灸が広まっていることが示されていた。世界的にも感染防止についての啓蒙が必要と思われる。

第2のテーマである「指サック・グローブ装着の是非」であるが、指サック・グローブの着用は「WHOの教育と安全性のガイドライン」に感染防止の上から着用が勧められているが、国内ではまだ着用率が低いのが現状である。東洋医療専門学校からの「鍼灸施設における指サック装着の現状」報告では、1998年から学生の鍼灸実習に、また鍼灸臨床に全面的に導入されていることが紹介され、会場からどよめきがあがっていた。導入時および現状の問題点、今後の課題など多くの質問が寄せられたが、感染防止への取り組みに対する認識と管理者のリーダーシップが強く感じられた。

関西は関東より指サック等の装着率が低いとされるが、「安全性」のポスターセッションで本学園の笠原らが関西地域における鍼灸専門学校の教員および教員養成科学生で「指サック使用の意識調査」を行い、その結果を発表していた。必ず使用する…4%、傷がある場合のみ使用する…42%、使わない…54%とのことであったが、使用の賛否については賛成…62%、反対…34%と過半数が使用した方がよいと答えていたのは非常に興味深かった。

鍼灸臨床において「指サック使用」は勧められるものの、装着・脱着の煩雑さ、感度の低下による操作性の問題、患者自身への感染防止への問題など多くの意見が会場からだされた。今後、材質や形状にも検討が必要であり、さらに「押手で鍼体を挟まない刺入法の開発」も含めて検討していく必要があると思われた。「安全性」のポス

ターセッションでは本学園から上述の笠原ら、また前嶋らは「灸頭鍼療法中に生じた熱傷に対する予防対策」について、さらに、川上らは「関西医療大学鍼灸臨床でのリスクマネージメントの取り組みについて」が発表を行い実り多い学会であった。

トピックス② 膠原病に対する鍼灸治療効果とメカニズム

関西医療大学保健医療部
鍼灸学科教授 栗林 恒一

この6月に行われた第56回全日本鍼灸学会において、セミナーIに参加、発表させていただいた。このセミナーは、「これまでわかった鍼灸医学―基礎と臨床の交流―」として、毎回ある程度研究が進んだ分野を取り上げ、その研究内容を解説することを目的として開催されるものである。今回は「膠原病に対する鍼灸の効果とメカニズム」であり、私は基礎部門を担当し、膠原病の発症機序について、基礎的研究をレビューし解説してもらった。このセミナーでは、他に、埼玉医科大学の小俣先生が膠原病の治効メカニズムを、また、東京大学の粕谷先生が膠原病における鍼灸治療の効果と現状についてお話しされた。

当初、コーディネーターの明治鍼灸大学の伊藤先生から、私の方では、鍼灸の作用機序にはこだわらず、膠原病の発症メカニズムに関する基礎的研究について先生方にわかりやすく説明して欲しいとお話をいただいた。それで、私のお話としては、まず自己寛容についてお話しし、それに基づいて、隔絶抗原の放出、外来性抗原と自己抗原の分子間同性による交差反応、MHC分子の発現異常、Th1/Th2バランスやTreg細胞などの調節性T細胞の異常など、これまで明らかとなっている自己免疫発症メカニズムについて解説させていただいた。

小俣先生のお話では、先生が精力的にご研究されているシエーグレン症候群や関節リウマチをはじめとする膠原病の臨床例について、基礎的研究から臨床的研究まで、

文獻的レビューを含め、幅広く解説されていた。膠原病患者に対する鍼灸治療の効果については、近年多くの研究論文が発表されており、その効果の有効性とともに、神経ペプチドやニューロトランスミッター、あるいは内因性オピオイドなどと鍼灸治療との関係が明らかとなってきた。しかし、疾患の発症そのものに関わる自己免疫応答については、これらの症例においても、ほとんど研究が進展していないのが現状である。むしろ、このような疾患の発症メカニズムそのものに与える効果について、特に臨床例において、研究を行うっていく必要性を痛感した。

最後の粕谷先生のところでは、臨床例における鍼灸の治療効果に対して国内外の論文を詳細にレビューされた結果について、お話をうかがうことができた。粕谷先生のお話では、鍼灸治療は、関節痛などの痛みや関節の可動域の改善、QOLの改善、肩こりや腰痛、冷えなどの全身症状の改善などに有効であるとの研究結果が多く報告されていることであった。しかし、鍼灸の臨床研究領域ではしばしば指摘されているように、研究デザインや評価の方法論については、システムティックレビューにおいて厳しい指摘がなされているようである。

後半の質疑応答では、今回のセミナーの報告をふまえ、まず、膠原病に対する鍼灸治療は適応であるか否かということについて、司会者の伊藤先生より問題提起がなされたが、これについては、RCTを含め多くの論文が有効性を確認しており、当然、適応として問題ないというのが、発表者あるいは会場の参加された先生方も含めたコンセンサスであると思われた。しかし、この場合でも、やはり痛みや運動障害などの臨床症状に対して有効性は確認できるものの、疾患の根幹に関する炎症や免疫応答に対する効果については明確にされていないということが問題となった。これについては、様々な要因があると考えられるが、一つには、鍼灸師の先生方が行える検査

の範囲内で、炎症反応や免疫応答を評価しうる適切な測定系が一般化していないことも大きな要素となっていたのではないかとお話しさせていただいた。しかし、このようなことは、むしろ我々のような基礎系の研究者がその方法を展開する義務があるのではないかと考えており、我々の今後の課題の一つであると思われた。

今回のセミナーでは、たいへん精力的に研究をされている鍼灸師の先生方と討論を行うことができ、極めて有意義な時間を過ごさせていただいた。

セッションが3つもあり、20題近い演題があったのはおそろしく初めのことだったと思います。筆者はポスターセッション「基礎・自律神経」の座長を務めさせて頂きました。多施設から鍼灸師に対する自律神経反応について心拍変動解析を用いた発表がされました。心拍変動解析は心拍の変動(ゆらぎ)に対して周波数解析を用いて分析する方法で、遅い周波数帯域の成分(LF)と早い周波数帯域の成分(HF)とに大きく分けられ、LFは心臓交感神経の活動性を反映していると考えられています。よく鍼灸刺激は副交感神経活動を高めるといわれますが、実際に心拍数を測定しながら四肢の経穴への鍼灸刺激を行い、後で心拍変動解析を行うと、鍼灸刺激によってHF成分が増加しているのが分かります。また、この時軽度ですが、LF成分は低下します。つまり鍼灸刺激は副交感神経活動を高め、心臓交感神経活動を軽度、低下させるわけですね。他の施設からの発表でも同様の研究結果が発表されていました。本大会ではさらに体性・内臓反射の観点から四肢と体幹部の経穴への刺激部位による違いや皮膚と筋肉への刺激組織による違いなどへとテーマが深くなってきました。臨床的にも面白い内容で興味深く聞かせて頂きました。

全日本鍼灸学会は三日間と大変短い期間ですが、その間に多くの知識と技術を一度に習得することが出来ます。来年は京都の北山にある国立京都国際会館で5月30日〜6月1日と開催されます。初夏の京都は暑いですが校友会会員の皆様には是非、学会会場へ足を運んで頂きたいと思えます。

印象記 大学院生の立場から
関西医療大学大学院 本多 健
倉敷での第56回全日本鍼灸学会学術大会に行ってきました。3日間、雨が降ったり、やんだり、倉敷の美観地区は懐かしい雰囲気の中で大変良かったです。今までは、鍼灸学会に行った事が無かったので、今回が初参加です。学会自体は、春に全日本解剖学会に参加したので、その学会が比較対照となります。

印象記 専門学校生の立場から
関西医療大学専門学校 松本 是清
6月8〜10日の3日間開催された全日本鍼灸学会岡山大会に行ってきました。

印象記 大学教員の立場から
関西医療大学保健医療部 鍼灸学科講師 木村 研一
第56回(社)全日本鍼灸学会学術大会が6月8日、10日の3日間、岡山県倉敷市で開催されました。倉敷市での開催は2回目、岡山市での開催と合わせると3回目になります。岡山県で鍼灸学会が3回も開催されたことは鍼灸に馴染みの深い土地柄であるのだと思います。倉敷市は風光明媚な観光地として有名です。特に美観地区一帯は江戸時代の白壁の屋敷や蔵が残っており、美しい景観で、中でも町中を静かに流れる倉敷川と川岸の柳が印象に残りました。会場の倉敷市芸文館や市民会館は美観地区に近く、学会の合間に散策を楽しむことが出来ました。

倉敷に行く前からホテルの予約、学生割引の申請、ルート検索などちよつとした旅行に出かけるような気分でした。

鍼灸が治療として今まで以上に広く認められるためには、科学的に効果があるという事を示す必要があり、私が大変興味深い報告、研究発表など大変興味深いものでした。現在私は大学で先生方の鍼灸治療の現場に立ち会い、実習の一環として患者さんに問診などを実際に行わせていただいております。学会での諸先生方の臨床報告などを拝聴させていただいて、どういったことをデータとして記載または保存しておかなければいけないかなど大変参考になりました。

印象記 大学生の立場から
関西医療大学保健医療部 鍼灸学科4年 井村 真帆
平成19年6月8日〜10日に岡山で開催された全日本鍼灸学会に参加させていただきました。開催期間中は雨が降ったり止んだり、晴れ間が見えたり見えなかったり、不安な天気でしたが、今回は参加させていただいて現在学んでいる鍼灸という学問に対してより興味深く勉強するための良い刺激となりました。

今年、倉敷市的美観地区を挟むかたちで建てられた倉敷市芸文館・倉敷市民会館で行われました。美観地区は江戸時代の町並みを再現した場所、一角には大原美術館があり、賑わっていました。それぞれの会場の一階部分には、医療機器のメーカーや販売店、鍼灸に関する書籍を販売する店まであり、所狭しとデモンストレーションや、商品の説明をする人たち、商品を物色する人々がいっぱいでした。そんな人ごみの中にも、私でも知っているような有名な先生方、普段学校でお世話になっている先生や先輩などにたくさんお会いすることが出来ました。

学会は、主に講演とポスター発表の2つに分かれており、講演では、西洋医学的な考え方をベースに鍼灸が生体に与える影響や、癌の再発を防ぐことが出来るという症例発表などがありました。ただ、内容が難しく、今の自分のレベルでは理解出来ず、日頃の自分の不勉強が身にしました。一方、ポスター発表では、症例について、「この障害にはこの穴に反応がある」ということなどを、研究者に直接質問することができ、初めて参加した私にも馴染みやすいものでした。

来年は京都で開催されるので、また行ってみようと思います。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。



解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

解部発表は、経絡経穴部位と解剖学的関係や刺入部位の安全性についてのものも多かった。筋肉と解剖学的関係を見たものでは、加齢により筋肉に癒着・弾性線維の変性・血管への圧迫が起り、肩関節の運動不全を引き起こされる事が報告されていました。ただ、症例数は少なく残念でした。臨床的な発表も行われていたが、症例が少数・二重盲検・ランダム化されていなかったり、されていても治療の有効だといえない結果が出ていたり、研究の難しさを感ずるものでした。

新校友の声

「専門学校を卒業して」

T48A 清水 聖子



学校までの通学時間は五分十分。兵庫県の治療所から我孫子まで毎日通うのは、正直言って楽しい事ばかりではありませんでした。でも、学校説明会などを利用

庫県の治療所から我孫子まで毎日通うのは、正直言って楽しい事ばかりではありませんでした。でも、学校説明会などを利用

「卒業して想うこと」

T48B 吉田 竜一



桜咲く春の季節となり、真新しい学生服やスーツ姿を見かける度につくづく「ああ自分は卒業したんだな」と嬉

しいような寂しいような複雑な感情がこみ上がってきます。入学してからのこの3年間は決して楽しい事ばかりだった訳ではありません。治療所で修業しながら学業もこなさなければならぬという苦しさ、また自分自身の東洋医学に対する考えの甘さ、そして何よりこの業界の厳しい現状を痛感させられ、自分の人生計画を

更せざるを得ない状況に陥った事など数え挙げればきりがありません。しかし、この苦しい経験があるからこそ鍼灸師としてのスタートラインに立つ事が出来たのだと思います。もちろん楽しい思い出もたくさんあります。親子ほど年齢差があるのに学友として接してくれたクラスメート

院は院長が整形外科での勤務経験を持つていることが影響し、治療といえは西洋医学的な所見の元行っています。だから臨床実習の一年間がなければ、私は東洋的な治療にたずさわ

て、どちらの治療法を選ぶことができません、もしかしたら、どちらか一方を極めた方が医療人として良いのかもしれないと迷うこともありますが、でも、五十と五十を足しても百にはなるし、せつかくどちらの知識もあるのだから、両方の良い面を活かし、一方を捨てることなく治療できる人になりたいと思います。

私は鍼灸師です。授業でも国家試験でも、西洋医学と東洋医学、両方を学んできました。だから、患者さんの症状やニーズによっ

て、どちらの治療法を選ぶことができません、もしかしたら、どちらか一方を極めた方が医療人として良いのかもしれないと迷うこともありますが、でも、五十と五十を足しても百にはなるし、せつかくどちらの知識もあるのだから、両方の良い面を活かし、一方を捨てることなく治療できる人になりたいと思います。

3年間の学校生活で得た友人たちと共に、得た知識を更に深め、多くの人を力になっていきたい、と思います。

私は鍼灸師です。授業でも国家試験でも、西洋医学と東洋医学、両方を学んできました。だから、患者さんの症状やニーズによっ

活がやると終わりました。僕は6年前に夜間部の鍼灸科に入学して卒業後はそのまま引き続き昼間部の柔整科に入学しました。柔整科の一年生の時は鍼灸科を出ているせいもあったのか、緊張感が途切れてしまっていて、そんなに勉強はしていませんでした。そしてそんな気持ちで迎えた二年生の進級実技試験は、案の定欠点を取ってしまいました。鍼灸科の時から欠点を取った事がなかったのです。が、この時は焦りましたね。

でもその事があつたおかげで三年生の時は再び緊張感を取り戻し国家試験に向けて勉強に取り組みました。僕からえらそうな事は言えませんが学生生活、特に勉強に関して



二十三年 才から始まった長い学生生活。柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

卒業して実技試験や国家試験の時に励まし合い支え合ったクラスの友人達と別れるのは本当にさみしいですが、自分の目標に向かって努力する友人達に負けないように僕も頑張っていました。柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

「学生生活の感想」

J48A 利川 真一



私にとって関西の修学旅行当日、寝坊で遅刻し、上本町まで迎えに来て頂き、クラスメートや先生方

は、人生で最も多くの事を学んだ三年間でした。三年間を振り返ってみると定期テスト、進級実技、卒業試験など辛い事ばかりでしたが、さんありました。特に、進級テストの最大の難関の口答試

問にはだいぶ苦しめられました。全く覚える事ができず何度もくじけそうになりました。今ではいい思い出です。辛かった思い出よりも最も印象に

残っているのは修学旅行です。修学旅行当日、寝坊で遅刻し、上本町まで迎えに来て頂き、クラスメートや先生方

旅行は、そんな緊張の生活を緩和してくれるとても意味のあるものでした。私は、柔道整復学科で柔道整復師の技術、知識は勿論の事、礼儀や人とのつながり、仲間の大切さ等として大事な事を学ばせて頂きました。そして、柔道整復師免許、尊敬する恩師、一生を通じて付き合っていくことのできる最高の仲間を手に入れました。



学生生活の三年間を振り返ると、一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

旅行は、そんな緊張の生活を緩和してくれるとても意味のあるものでした。

私は、柔道整復学科で柔道整復師の技術、知識は勿論の事、礼儀や人とのつながり、仲間の大切さ等として大事な事を学ばせて頂きました。そして、柔道整復師免許、尊敬する恩師、一生を通じて付き合っていくことのできる最高の仲間を手に入れました。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

柔整科の三年間を振り返って一番思い出に残る事は、やはり卒業実技試験です。十月の終わりに行われるのですが友人達と九月から毎週土曜日は授業が終わって九時くらいまで残ってよく練習しました。分からない所があれば職員室へ行き、しつこいぐらい先生によく質問したものです。おかげで卒業実技試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

「卒業後の目標」

D19 A 市澤 修



今、振り返ってみると様々な思い出があります。クラスで、一つになった球技大会。先輩、後輩と青春したクラブ活動。酒を浴びたりもしたクラス会などなど。あまり言えないこともあるので、この辺りにしておきますが。

また、短期大学の三年間より一年多い、四年間勉強する時間があったので、様々な講義を受講することができ、幅広く医学について勉強することができました。

「関西鍼灸大学一期生」

D19 B 田中 亮



関西鍼灸大学一期生として入学して早四年、無事卒業を迎え、学生としての目的であった国家資格を取得することができました。学生生活を振り返ってみると、やはり勉強については気の抜けない四年間でした。一年目は解剖・生理、二年目は経穴・リハビリ、三年目はOSCE、四年目は臨床実習、そして国家試験と悩みの種は尽きませんでした。私としては鍼灸は東洋医学という考えが強かったため、西洋医学的な勉強が苦手、何故東洋医学を学びに来ているのに西洋

なりたいたいという一つの目標に対して、一緒に学んだ仲間達との出会いが、私の人生の中で大きな財産になったと感じています。

現在、大学を卒業し鍼灸師の資格を取るという目標はクリアしたものの、治療家といわれるには、まだまだ遠いものがあります。ちなみに、私は将来地元である静岡県で開業したいという目標があります。そのためにも、これからコソコソと技術や知識を修得し、治療家として独り立ちできるように努力していきたいと思っています。

要だということ。試験の為だけでなく、もっと早い段階でその事に気付くべきだったなと、今更ながら後悔しています。そんな苦しい事だらけの四年間でしたが、全国各地から集まった見ず知らずの同級生達とも四年間を通じて仲良くなり、学内、学外を問わず楽しい思い出をつくることができました。そんな友人達とも毎日顔を会わすことも無くなり、寂しさがまだ残っています。また全員で再会できるように、クラス代表幹事として頑張ります。

卒業後、現在は尊敬する先生の元に弟子入りし、右も左もわからない状態ですが、一日も早く一人前の鍼灸師となり、後輩の方々の道しるべとなれば幸いです。

同窓会だより

D14 B 名倉 正展

10月、梅田にて14期生B組の同窓会を少人数ながら開きました。卒業しておよそ6年の歳月が経ち、参加メンバーそれぞれに変化がありました。結婚した人、子供ができた人、柔整に進学した人、院長として開業した人など、様々な変化がありました。様々な変化がありましたが、みんな飲み食い喋り笑いしている時間は6年前と変わらぬとても楽しい時間でした。

た仲間が頑張っている姿を見ると、こちらもやる気が出ます。皆忙しい日々が続くとは思うますが年に一度くらいはこのような時間があればいいなと思えました。今回参加できなかった人達も次回は是非来て下さい。



ただ楽しい時間のなかでもやはり仕事に関する話をすることが多かったように思います。同じ3年間を過ごした

T47 A 木下 幸治

2006年11月23日 木曜日に大阪阿倍野区にて同窓会を開催しました。

初めての同窓会ということもあり多くのクラスメイトが参加してくれました。

卒業してまだ半年ぐらいたが、それぞれが違う道で頑張っている姿はみんなにとっても良い刺激になったように思います。

況報告や治療についての話、今後のことについてなど様々でした。また現在の状況も様々で、開業している人や柔道整復科で勉強中の人、医院で働いている人など卒業後の進路は本当に違うことを感じました。

その中の状況で思う悩みなども違いますが、違うことがまた同窓会の面白さのような気がします。

2時間ほどの短い時間ではありましたが、毎年このよう

D15 C 樋口 香織

平成18年11月25日(土)短大第15期Cクラスの同窓会を行いました。アリアブルー大阪にて今年は12名が集まりました。卒業してから5年目、学生の時の雰囲気を持ちながらも、後輩達の指導に当たれる時期でもあるせい、とても成長したように感じました。

この1年で一番多い出来事は結婚でした。新生活をきっかけに開業を目指す人や分院長となるなど夢に向かって着実に進んでいました。学生3年時にスポーツトレーナーを受講していた2人はトレーナーとしてサガン鳥栖とソフトバンクへの就職が決まりました。おめでたいこと続きで、さらに盛り上がりました。

来年は6年目ということ、ケアマネージャーの資格も得ることが出来ることあって、忙



しい年になる人もいました。Cクラスが一同に顔をあわせる機会は同窓会でしかないのだ、今後も継続して開催したいと思っています。

最後になりましたが、ご尽力いただきました校友会事務局の方々に、深く感謝します。

な場がもてればと思っっています。

今回参加できなかった方には次回は是非とも参加していただければと思います。

忙しい中参加していただいた教員の佐竹先生、宮井先生、青木先生、本当にありがとうございます。また、同窓会開催にあたり協力していただいた校友会事務局の方々に、この場をかりて御礼申し上げます。



J38 A B 石井 一子

4月7日(土)、小雨の降る中、午後6時よりJR難波駅近くの「サンキッチン居酒屋OCAT」で柔整科卒業後初のABクラス合同の同窓会が開催されました。

私達が卒業してちょうど10年の節目にあたります。年度始めの忙しい時期でしたが、一同懐かしい顔をそろえ、28名が集いました。当日、最年長の林宏先生の乾杯の音頭で会はスタートし、美味しいお料理を楽しみつつ、賑やかに執り行われました。私達は30代・40代と社会の中堅になりましたが久しぶりに会う級友は皆、学生時代に



K26 C 河村 天人

第2回と言っても、卒業したのが、昭和六十年三月、まだ、国家試験になる前の地方試験の時代の卒業生なのでクラスの最年少でも四十三歳のオッサンの集まりだから、人生も半分、いや半分以上をと

変わりなく、時間の過ぎるのも忘れて思い出に花を咲かせたり、近況を報告し合ったり、普段はなかなか聞けない情報を交換し合ったり、また将来について語り合ったりしました。

現在、殆どどの級友は整骨院を開業していて、また学校関連に勤務している人もいます。国民の医療費増加に伴い保険制度が改正され、これからの柔整業界は、益々厳しい状況になることが懸念されますが、お互いの環境は異つても、皆で支え合って頑張っていくと誓いました。

窓会で再会出来ることを願いながら、ひとまず「一本閉め」で9時半頃、お開きとなりました。その後は、折角集った仲間同士、別れるのが名残惜



しく、二次会、三次会と続きました。今回、同窓会に参加させて頂き、私自身凄く楽しく、また級友に会えて嬉しかったです。たくさんいい刺激を受けました。幹事を務めて下さった窪田睦己先生、大村裕司先生、奈良俊二先生有難うございました。

最後になりますが、今回の同窓会は二月に級友の岡本修一先生が亡くなり、以前より同窓会をする計画がありましたが、なかなか実現せず、残念な事に級友のお通夜の席でこ

P1 今村 恵子

タイムスリップ...

二月の城崎は例年と違い冷たい雨が降っていた。同窓会初の泊旅行。雪景色の中に立ちのぼる湯煙...とはいかなかったものの、七湯巡りに豪華カニ料理...何より久しぶりに見る顔の中には廣瀬先生とあゆみ先生が。当時と変わらな

い若々しさでどの元生徒より若く見え、



J47 D 野島 竜一

今回、7月28日に第二回目の同窓会を開催しました。今回は遠方からの参加もあり昨年以上に価値ある同窓会となりました。自分で開業して院長になっている者や責任のある立場になっている同級生も増え、この業界の現状などの話も今まで以上にレベルの高い話となり価値のある1日となりました。ただこの業界を取り巻く環境が年々厳しくなっているのは、確実に今後この業界で生き残っていくのも簡単な話では無いことを、みんなひしひしと感じていました。そのなかで、自分の進む

方向性を個人個人が見極め行動していると感じました。治療方法や経営方法など、色々刺激になる同窓会を今後も行っていきたいと思います。



卒業後其々職場こそ違え同じ理学療法士として働く喜びや悩みを話したり、まるで学生時代にタイムスリップしたような馬鹿騒ぎ。そのギャップさえ楽しめる同窓会を存分に味わうことが出来た。

このような貴重なひとときを企画し実施してくれた幹事の川見君には感謝々々である。次回もきつと...今から楽しみである。



第13回 関西医療学園校友会 ゴルフコンペ

第13回 関西医療学園校友会 ゴルフコンペが9月9日（日）に奈良ロイヤルゴルフクラブで開催されました。

ハンディはWペリア方式で行われ、参加者43名のなか見事優勝されたのは、三井幸治先生（OUT41・IN40）、準優勝は山本博司先生（OUT41・IN45）、でした。またベストグロス賞には大河内郁夫先生（OUT40・IN36）が入賞しました。

今回は天候に恵まれ、また校友会ゴルフコンペに初めて参加された先生方が多く、皆様も楽しく過ごしていただけたと思います。

来年も開催予定ですので、いままで参加されたことのない先生方や、卒業され新しく校友会会員になられた先生方も、是非参加をお願い申し上げます。

名簿編集委員 坂本 憲一



～～～ 校友会事務局だより ～～～

今年も校友会事務局では、関西医療学園専門学校・関西鍼灸短期大学（現関西医療大学）の全卒業生の会員名簿を作成し、コンピュータで管理し、常に最新版に修正し管理に注意しております。総会のご案内をはじめ、各部会の学術研修会・会報「かんゆう」の送付・幹事会案内等の連絡を、年数回郵送させて戴いておりますが、ご住所の確認等がしにくくなってきております。異動のあった先生方は下記のところまでご連絡頂きますようお願い申し上げます。同窓会開催に当たっては、開催日・場所等が決まりましたら、事務局までご連絡頂き、同窓会当日の内容の記事と写真の提供をお願いしております。（※同窓会助成金ができます。但し同窓会助成は年1回と致します。※）文面の作成や宛名シールの出力についても協力させていただいておりますのでご連絡下さい。

〒558-0011 大阪市住吉区苅田6-18-13 関西医療学園校友会事務局
TEL . 06-6699-6030 (直通) (月・水・金曜日 午後1:00~4:00)
FAX . 06-6699-6030 (24時間随時対応)
Eメールアドレス honbu@kansai-koyukai.jp

事務局：橋詰迄

近年の訃報者

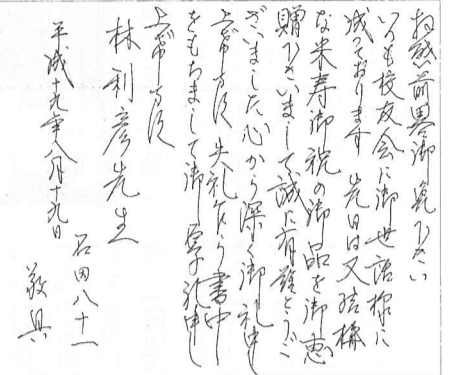
	卒期	死亡日
本竹 秀 浩	S31	H18/1
山本 恵美子	K15	H18/9
上田 祐 弘	B22	H7/10/28
水谷 勝 彦	H16・B19	H17/2/16
高津 喜久代	K7	H16/8
江見 政 彦	K4	H18/2/21
林 敏 子	K26	
北川 幸 弘	J6	H18
田上 壽 喜	B18	
畠山 誠 誠	J15	H19/8/17
岡 本 修 一	S33・J38	H19/2

慎んでご冥福をお祈り致します。(順不同)

米寿のお祝い

米寿のお祝いおめでとうございます。校友会よりお祝いの品をお贈りしました。

- 石田八十一 (大正9年9月20日)
- 氏永 富雄 (大正9年10月16日)
- 武富三津男 (大正9年1月21日)
- 豊永 幸子 (大正9年9月6日)



関西医療学園 校友会主催 第1回 釣り大会

本大会を開催するに当たって校友会の皆様にも周知徹底するため、会誌に広報した後という事で年度末の3月25日（日）という日程で第1回目の釣り大会を開催しました。

参加15名の殆どの方が、大阪から車で阪和道広川インターまで行き、一般道42号線→23号線を経て由良戸津井の『つるしま丸』に集合しました。この日阪和道には、横風注意の警告が出ており深夜のラジオ放送では、春の嵐というフレーズも耳に飛び込んでおりましたが、参加各位の日頃の行いででしょうか、戸津井に到着した時点では、小雨も風も嘘のように収まり出船を待つことになりました。そこに4月前という時期ではありましたが、水温むとまではいかずアジ・サバの喰いのほうも芳しくなく、船長の度重なる操船のお陰でなんとか最高で、20匹を超える釣果を得た会員さんも2～3名と格好がつかしました。

当日は、木村会長も出席され眼鏡を曇らせながら奮闘されておられました。接岸後、重量賞と大漁賞の会員さんへ木村会長からトロフィーと金一封の授与がありました。今回は第1回ということで大学教員・職員もご参加頂き楽しい内に終了させていただきました。

今後は、校友会のホームページでも広報されると思いますが2回目、3回目と回を重ねて行く予定です。また釣りの方法も船釣り、磯釣り、溪流釣りとなりますので、今後も色々企画していこうと存じます。乞うご期待 (文責、山並裕和 短大1期 柔整39期)



編集後記

今年度は、学園創立50周年、関西鍼灸大学から関西医療大学に、大学の学部が鍼灸学部から保健医療学部になり、そして大学に理学療法科新設と、学園にとっては非常に意味のある年になりました。来年度も大学にヘルスプロモーション・整復学科の新設があり学園はどんどん大きくなっていきます。来年度50周年を迎える関西医療学園校友会も学園と共に会員皆様のお役に立てればと思います。来年度の50周年記念総会・懇親会では多くの会員の皆様にお会いすることを楽しみにしております。 広報委員長 黒山 紀男

「名簿の発送」について

校友会会員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本会の運営活動にご協力いただきありがとうございます。さて、今年度は学園の創立50周年を記念して別掲載のように記念祝賀会が挙行されました。本校友会でも来年度の同窓会設立50周年に合わせて名簿の記念号を発行すべく準備をすすめております。いままで数年ごとに新会員の追加、修正をして発行してきました。来年度の「かんゆう」に併せて郵送の作業を進めていきたいと思っております。ところで、毎回名簿発行について不要論が出ており、意見が交わされておりました。つきましては理事会で討議の結果、事前に希望者を募ることになりました。同封の返信ハガキ（切手不要）で事務局までご連絡をお願いいたします。返事のない方は、名簿の発送をしませんので、必ず期日までにお願いします。

- ◎アンケート内容（同封ハガキで、一つを選んでください）名簿を希望 1.する 2.しない
- ◎期限：平成20年1月31日 追記：問合せは、必ず文書またはFAXにて事務局までお願いします。

関西医療学園校友会 会長 林 利彦 名簿編集委員長 関 孝一